

目次

消耗品の交換について

消耗品のご案内	2
消耗品の入手方法	3
消耗品の交換時期について	4
消耗品交換のメッセージ	4
消耗品の寿命が終わった場合の エラーメッセージ	5
消耗品交換時の注意事項	6
ETカートリッジの交換	7
ETカートリッジについて	7
ETカートリッジの交換手順	8
定着オイルロールの交換	12
定着オイルロールについて	12
定着オイルロールの交換手順	13
感光体ユニットの交換	16
感光体ユニットについて	16
感光体ユニットの交換手順	17
廃トナーボックスの交換	21
廃トナーボックスについて	21
廃トナーボックスの交換手順	21

用紙が詰まった場合 の処置

用紙が詰まったときの メッセージについて	24
用紙の取り出しの注意について ...	26
用紙カセットからの 用紙の取り出し	27
用紙トレイからの用紙の取り出し ...	29
定着ユニットからの 用紙の取り出し	32

排紙カバーからの用紙の取り出し ...	35
増設カセットユニットからの 用紙の取り出し	37

操作パネルの メッセージについて

メッセージの種類	40
ステータスメッセージ	41
ワーニングメッセージ	42
エラーメッセージ	44
メンテナンスサービスコールが 表示された場合	49
メンテナンスサービスコール発生時の 対処	49
メンテナンスサービスコール発生時の 印刷について	49
サービスコールエラーが 表示された場合	50
サービスコールエラー発生時の対処 ...	50

本機の輸送や 据置場所の変更について

本機の輸送について	52
本機の移動について	53
移動時の注意	53
プリンタ本体のみの場合	54
増設カセットユニット(オプション)を 装着している場合	54
据置について	55
据置場所について	55
据置スペースについて	55
据置に不適当な場所	56

プリンタ本体の準備	57
延長トレイの取り付け	57
フェイスアップトレイの取り付け	58
ETカートリッジの取り付け	59
定着オイルロールの取り付け	59
電源との接続	60
電源に関する注意	60
接続	61
電源のオンと動作の確認	63

プリンタのお手入れ について

プリンタ本体のクリーニング	66
給紙ローラのクリーニングに ついて	67

困ったときは

故障かな?と思ったら	70
チェック項目	70
どうしても解決しないときは	71
電源が入らない	72
プリンタの電源が入らない	72
ブレーカが動作してしまう	72
印刷しない	73
印刷しない(Windows)	75
印刷しない (Macintosh)	76
セレクトクに使用するプリンタドライバ が表示されない	76
エラーが発生する	77
プリンタが動作しない	77
用紙に関するトラブル	78

用紙が詰まる / 給排紙されない	78
用紙を二重送りしてしまう	79
その他の症状	79
カラー印刷に関するトラブル	80
カラー印刷ができない	80
画面表示と色あいが異なる	81
細い線の色が変わる	82
中間調の文字や、細い線がかすれる ...	82
色むらが生じる	82
印刷結果に関するトラブル	83
画面と異なるフォント / 文字で 印刷される	83
画面と異なる位置に印刷される	84
罫線が切れたり、文字の位置がずれる ...	85
設定と異なる印刷をする	85
その他の症状	86
印刷品質に関するトラブル	87
印刷が薄い(うすくかすれる、不鮮明)...	87
汚れ(点)が印刷される	87
周期的に汚れがある	87
指でこするとにじむ	88
塗りつぶし部分に白点がある	88
用紙全体が塗りつぶされてしまう	88
縦線が印刷される	88
何も印刷されない	89
白抜けがおこる	89
裏面が汚れる	89
きれいに印刷できない(モノクロ印刷時)...	90
印刷の濃淡が思うように印刷できない	91
EPSON プリンタウィンドウ!2 でのトラブル	92

ステータス詳細シートに「通信エラーが 発生しました」と表示される	92
画面の表示とプリンタの状態が異なる ...	93
EPSON プリンタウィンドウ!2 を 削除(アンインストール)できない	93
その他のトラブル	94
印刷に時間がかかる	94
インターフェイスが切り替わらない ...	94
プログラムリスト、ハードコピー がとれない	95
サービス・サポートのご案内	96
エプソン FAX インフォメーション	96
エプソンインフォメーションセンター ...	96
インターネット・パソコン通信サービス ...	96
ショールーム	96
エプソンパソコンスクール	97
保守サービスのご案内	97

消耗品の交換について

ここでは、消耗品の交換手順と、どのようなときに交換すれば良いかについて説明しています。

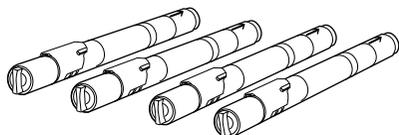
消耗品のご案内	2
消耗品の入手方法	3
消耗品の交換時期について	4
消耗品交換時の注意事項	6
ET カートリッジの交換	7
定着オイルロールの交換	12
感光体ユニットの交換	16
廃トナーボックスの交換	21

消耗品のご案内

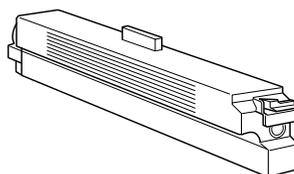
本機の消耗品を以下に示します。

次の消耗品は、各消耗品の寿命が近づくと本機の液晶ディスプレイやEPSONプリンタウィンドウ!2に交換をうながすメッセージが表示されます。これらのメッセージが表示された場合、早めの交換をお勧めします。

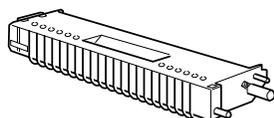
ETカートリッジ(4種類)
(型番:LPCA3ETC1Y(イエロー)
LPCA3ETC1M(マゼンタ)
LPCA3ETC1C(シアン)
LPCA3ETC1K(黒))



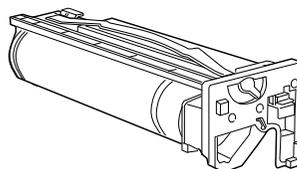
廃トナーボックス
(型番:LPCA3HTB1)



定着オイルロール
(型番:LPCA3TOR1)



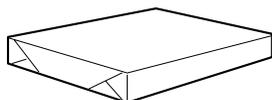
感光体ユニット(廃トナーボックス含む)
(型番:LPCA3KUT1)



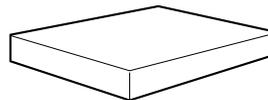
次の消耗品は、最良の印刷結果を得るための本機専用の用紙です。印刷の目的に応じてご使用ください。

EPSON製カラーレーザープリンタ
用上質普通紙
(型番:LPCPPA4(A4サイズ)
LPCPPB4(B4サイズ)
LPCPPA3(A3サイズ)
LPCPPA3W

(A3W(ノビサイズ))



EPSON製カラーレーザープリンタ
用OHPシート
(型番:LPCOHPS1(A4サイズ))



注意

上記以外のEPSON製専用紙、およびEPSON製OHPシートは本機で使用しないでください。また、他社製プリンタ用の専用紙は本機で使用しないでください。紙詰まりや故障の原因となります。

消耗品の入手方法

本機の消耗品を購入される場合は、本機を購入された販売店にお問い合わせください。

消耗品の交換時期について

各消耗品の残り寿命が少なくなると、操作パネルの液晶ディスプレイに消耗品の交換を促すメッセージが表示されます。

本機に同梱のユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!2」(Windows95/NT4.0用)や「プリンタウィンドウ2」(Macintosh用)を使用している場合は、それらの画面上で消耗品の残り寿命を確認できます。また交換時期が来ると、消耗品の交換を促すメッセージが表示されます。

消耗品交換のメッセージ

消耗品交換のメッセージは次の通りです。

これらのメッセージが表示された場合でも、消耗品の寿命まで印刷を行うことができますが、良好な印刷品質を保つために早めの交換をお勧めします。

操作パネルのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ!2等のメッセージ	説明*
****トナーガスクナクナリマシタ	****トナーが少なくなりました	****の部分に示す色のトナー残量が約900枚分になると表示されます。
カンコウタイユニットコウカンマチカ	感光体ユニットの交換時期が近づきました	感光体の残り寿命が約2000枚分になると表示されます。
ハイトナーボックスコウカンマチカ	廃トナーボックスの交換時期が近づきました	廃トナーが入る部分の空き容量が約500枚分になると表示されます。
オイルロールコウカンマチカ	定着オイルロールの交換時期が近づきました	オイル残量が約1000枚分になると表示されます。

* A4 サイズ、5%、カラー印刷：モノクロ印刷 = 1 : 1 の場合の値です。

- トナー (ET カートリッジ) の色について、操作パネル上では次のようにアルファベットで表示されます。

Y : イエロー C : シアン

M : マゼンタ K : ブラック (黒)

- 2つ以上のトナー (ET カートリッジ) の交換時期が近づいた場合、メッセージの先頭で「黒トナーとイエロートナーが・・・」または「KYトナーが・・・」(操作パネルのメッセージの場合)と表示されます。
- 操作パネルのメッセージは、**エラー解除** スイッチの押下で一時的に消すことができますが、電源をオフ / オンすると再度表示されます。
- 操作パネルの消耗品交換のメッセージは、トナー (ET カートリッジ) の色を除き、一度に種類の消耗品についてしか表示されません。交換が必要な消耗品が複数ある場合、**エラー解除** スイッチを押すと、メッセージが消えた後、次の消耗品交換のメッセージが操作パネルに表示されます。この場合 **エラー解除** スイッチを繰り返し押し、メッセージを1つずつ消します。



ポイント

消耗品の交換時期はプリンタ内のカウンタが算出しますが、印刷の状況により実際の残り寿命と上記のメッセージとの間に違いが生じる場合があります。消耗品交換のメッセージは交換時期の目安としてお考えいただき、早めの交換をお勧めします。

消耗品の寿命が終わった場合のエラーメッセージ

消耗品交換のメッセージが表示されたまま交換せずに使用を続けた場合、消耗品の寿命が終わると自動的に印刷を停止し、同時に次のメッセージを表示します。この場合、寿命の終わった消耗品を新しいものに交換しないと印刷を再開することはできません。

操作パネルのメッセージ	EPSON プリンタウィンドウ!2等のメッセージ	説明
****トナーカートリッジコウカン	****トナーがなくなりました	****の部分に示す色のトナーが0になると表示されます。
カンコウタイユニットコウカン	感光体ユニットが寿命です	感光体が劣化して使用不可能になると表示されます。
ハイトナーボックスコウカン	廃トナーボックスがいっぱいです	廃トナーが入る部分の空き容量がなくなると表示されます。
オイルロールコウカン	定着オイルロールのオイルがなくなりました	オイル残量がなくなると表示されます。



ポイント

上記のメッセージは、トナー（ETカートリッジ）の色を除き、一度に種類の消耗品についてしか表示されません。メッセージに表示された消耗品を交換したら、本機の電源をオンにして操作パネルのメッセージを確認して、続いて交換が必要な消耗品のメッセージが表示されないかを確認してください。

消耗品交換時の注意事項

消耗品の交換時、次の点に注意してください。

- 作業に支障のないよう、十分な作業スペースを確保してください。
消耗品の交換は、プリンタ正面や側面のカバーやユニットを開閉して行います。
- 現在プリンタに取り付けてある消耗品は、新しい物に交換する場合以外、取り外さないでください。



ポイント

定着オイルロールは、詰まった用紙を取り除く際に一時的に取りはずしが必要な場合がありますが、この場合も用紙を取り除いたらすぐ取り付けてください。

- 取り付ける消耗品は必ず新しいものを使用し、途中まで使用したものやプリンタから取り外したものは使用しないでください。



警告

- プリンタ内部の定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。
高温のため、火傷の原因となることがあります。
- 使用済みの消耗品は、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。
- 使用済みの消耗品は、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火したり、オイルに引火することで、火傷のおそれがあります。
- 取り付ける消耗品は、セイコーエプソン(株)製の本機専用のものを使用してください。それ以外のものをご使用の場合、安全性が確保できない場合があります。

ET カートリッジの交換

ETカートリッジを交換する場合、以下の注意事項を確認して作業を行ってください。

ET カートリッジについて

本機で使用可能なETカートリッジは次の通りです。

ETカートリッジは、トナーの色によって4種類があります。

ETカートリッジ(イエロー)：型番LPCA3ETC1Y

ETカートリッジ(マゼンタ)：型番LPCA3ETC1M

ETカートリッジ(シアン)：型番LPCA3ETC1C

ETカートリッジ(黒)：型番LPCA3ETC1K

取り扱い上の注意

- ETカートリッジ装着部の色を確認して、同じ色のETカートリッジを装着してください。
- 一度プリンタに取り付けたETカートリッジは再利用しないでください。
- 寒いところから暖かいところに移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに洗い流してください。
トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。
- 使用済みのETカートリッジは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。



警告

使用済みのETカートリッジは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

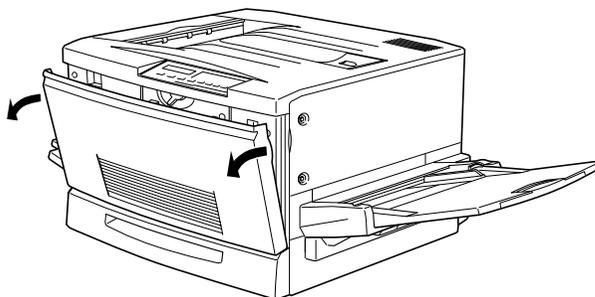
保管上の注意

- ETカートリッジは、必ず専用の梱包箱に入れ、水平に置いた状態で保管してください。
- 以下の環境で保管してください。
温度範囲：0～35
湿度範囲：15～80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRTディスプレイの画面、ドライブ装置、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

ETカートリッジの交換手順

1 操作パネルの液晶ディスプレイのメッセージを参照して、交換するETカートリッジの色を確認します。

2 プリンタ本体の前カバーを開きます。



3 ETカートリッジの装着口のETカートリッジの色を確認します。

交換する色のETカートリッジが装着口の位置にある場合は次ページの④に進みます。

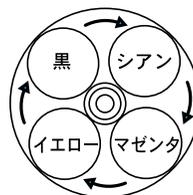
交換する色のETカートリッジが装着口の位置にない場合は、下図の 、 を繰り返して、交換する色のETカートリッジが装着口に来るようにします。

スイッチを上押しします

スイッチを上げたら、
スイッチから指を離してください。



ノブを矢印の方向に止まるまで回します。ノブが止まると、装着口の右側のETカートリッジが装着口の位置に来ます。



ポイント

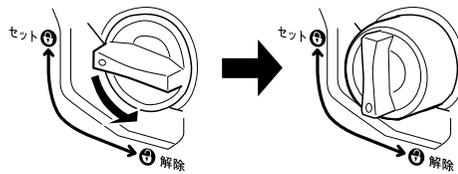
スイッチを上押ししていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

4

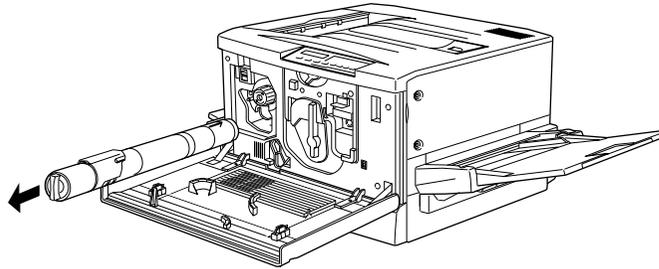
交換する ETカートリッジを、次の手順で取り出します。

ETカートリッジ後端のつまみを持ち、つまみの が解除の位置にくるまで矢印の方向に約90°回します。つまみを回すと同時にETカートリッジが装着口から引き出されます。

つまみが垂直になり、これ以上回らなくなったら に進みます。



ET カートリッジをまっすぐ引き出します。

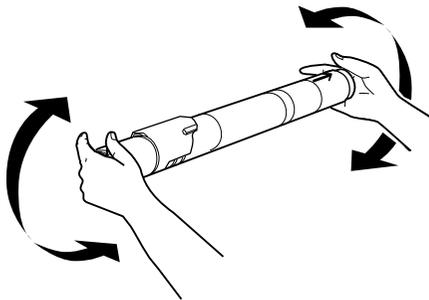


ポイント

取り外した ET カートリッジの扱いについては、手順⑧を参照してください。

5

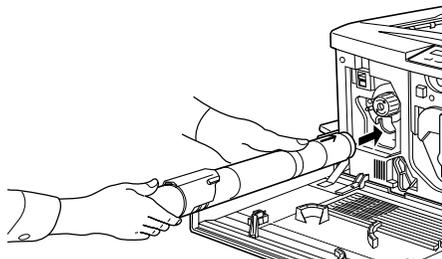
新しい ETカートリッジを梱包から取り出したら、図のように左右に傾けて7～8回振り、中のトナーを均一にします。



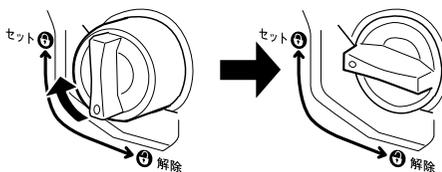
6

ETカートリッジ先端の矢印を上に向け、次の手順で装着します。

ETカートリッジ先端のオレンジ色の矢印を上に向け、装着口に差し込みます。ETカートリッジ先端が装着口の奥に当たるまで差し込んだら、に進みます。



ETカートリッジ後端のつまみを持ち、つまみの がセットの位置に来るまで矢印の方向に約90°回します。つまみを回すと同時にETカートリッジが装着口に押し込まれます。つまみが水平になり、これ以上回らなくなったらETカートリッジの装着は完了です。



ポイント

ETカートリッジが確実に取り付けられるよう、上記の では必ずETカートリッジのつまみが止まるまで回してください。

ETカートリッジが確実に取り付けられていない場合、プリンタ内部にトナーがこぼれて印刷品質の低下や故障の原因となります。また、印刷中のエラーの原因となります。

7

他の色のETカートリッジも交換する場合は、③～⑥の手順を繰り返して交換を行います。

8

プリンタの前カバーを閉めて操作パネルの液晶ディスプレイを確認します。

交換が必要なETカートリッジをすべて交換して、前カバーを閉じると自動的に印刷可能な状態に戻ります。またプリンタ内部のトナー残量のカウンタは、新しいETカートリッジを取りつけることでリセットされます。



 **警告**

- 使用済みのETカートリッジは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。
- 使用済みのETカートリッジは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。

定着オイルロールの交換

定着オイルロールについて

定着オイルロールは、定着器にトナーが付かないように、定着器のローラ部分にオイルを塗布する装置です。

本機で使用可能な定着オイルロールは次の通りです。

定着オイルロール：型番 LPCA3TOR1

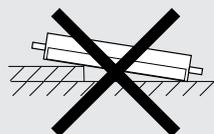
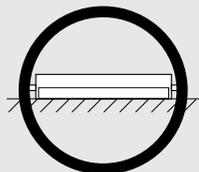
取り扱い上の注意

- 定着オイルロールの白いロール部分には直接触れないようにしてください。白いロール部分にはオイルが塗布されています。オイルは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなるため、オイルが手や衣服に付いた場合はすぐに洗い流してください。
- 定着オイルロールの白いロール部分に触れたり、傷を付けないように注意してください。オイルもれの原因となります。また、印刷品質低下の原因となります。
- 定着オイルロールを置く場合は、定着オイルロールを立てかけたり、斜めにしないようにしてください。定着オイルロールは平らな場所に置いてください。



注意

定着オイルロールは、常に水平の状態でご覧ください。立てかけたり、斜めにすると、オイルが漏れて印字品質などに影響が出ます。



警告

- 定着オイルロールは、絶対に火中に投げたり、火に近づけたりしないでください。引火により火災の原因となることがあります。
- 使用済みの定着オイルロールは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。

保管上の注意

- 定着オイルロールは、必ず専用の梱包袋に入れた状態で保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
 - 温度範囲：0～35
 - 湿度範囲：15～80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- 立てかけた状態で保管しないでください。平らな場所で保管してください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

定着オイルロールの交換手順

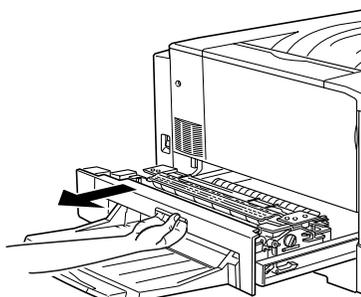


注意

定着オイルロールは、絶対に火中に投げたり、火に近づけたりしないでください。引火により火災の原因となることがあります。

1

定着ユニット（左側下部のユニット）を図の方向に止まるまで引き出します。



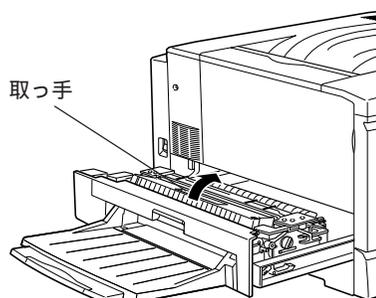
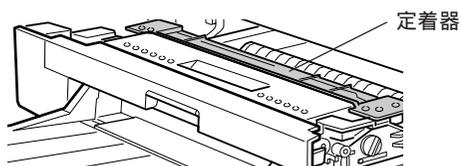
2

定着オイルロールの取っ手を持ち、図の矢印の方向にプリンタ本体から取り出します。



注意

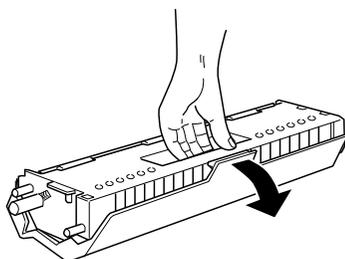
プリンタ内部の定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷の原因となることがあります。



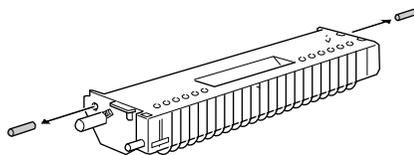
3

新しい定着オイルロールを梱包から取り出し、次の手順で保護材を取り外します。

定着オイルロールのカバーを、図の方向に取り外します。



定着オイルロール側面のピンを、図の方向に抜いて取り外します。

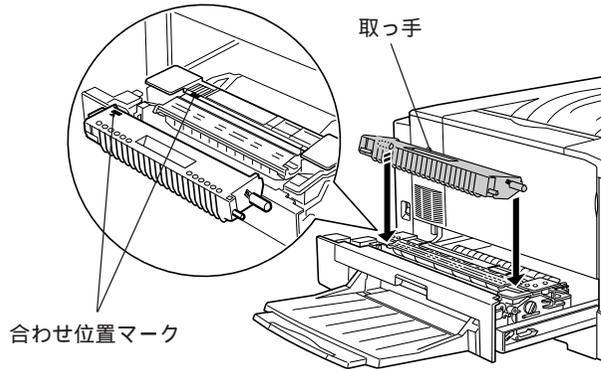


ポイント

- 定着オイルロールの白いロール部分には直接触れないようにしてください。白いロール部分にはオイルが塗布されています。オイルは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなるため、オイルが手や衣服に付いた場合はすぐに洗い流してください。
- 定着オイルロールの白いロール部分に触れたり、傷を付けないように注意してください。オイルもれの原因となります。また、印刷品質低下の原因となります。

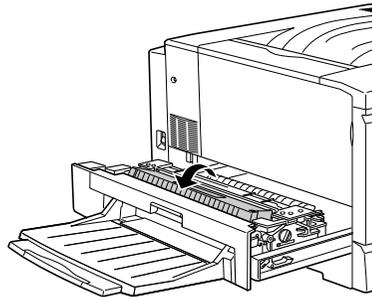
4

定着オイルロールの取っ手を持ち、緑色の「合わせ位置」マークを合わせて差し込みます。



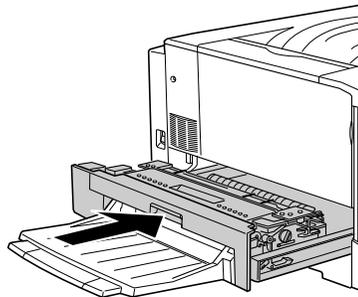
5

定着オイルロールを図の矢印の方向に回転させるように「カチッ」と音がするまで押し込みます。



6

定着ユニットを、プリンタ本体に押し込んで閉じます。



感光体ユニットの交換

感光体ユニットについて

感光体ユニットは、感光体に電荷を与えて印刷する画像を作る装置です。感光体（青い円筒部分）、感光体クリーナ、帯電ロール、廃トナーボックスで構成されています。

本機で使用可能な感光体ユニットは次の通りです。

感光体ユニット：型番 LPCA3KUT1

取り扱い上の注意

- 感光体（青い円筒部分）の表面は手で触らないでください。また、感光体の表面にものをぶつかけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂がついたり、傷や汚れがつくと良好な印刷ができなくなります。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも、感光体ユニットを5分以上放置しないでください。
- 感光体表面に傷がつかないように、作業は平らな机の上で行ってください。
- 廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。



警告

- 使用済みの感光体ユニットおよび廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。
- 使用済みの感光体ユニットは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。

保管上の注意

- 感光体ユニットは、必ず専用の梱包袋に入れた状態で保管してください。
- 万一、感光体ユニットを使用しないのに梱包袋を開封してしまった場合、感光体ユニットを梱包袋に入れ、開封した箇所をしっかりと閉じて保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
 - 温度範囲：0～35
 - 湿度範囲：15～80%
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRTディスプレイの画面、ドライブ装置、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

感光体ユニットの交換手順



ポイント

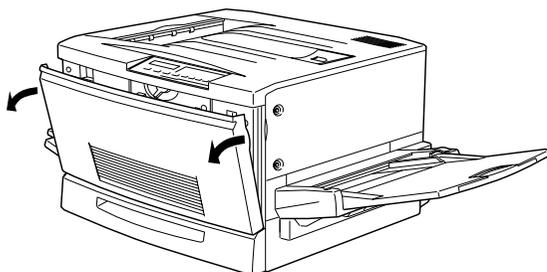
感光体ユニットの交換は、必ず電源をオフにして行ってください。

1

本機の **電源** スイッチをオフにします。

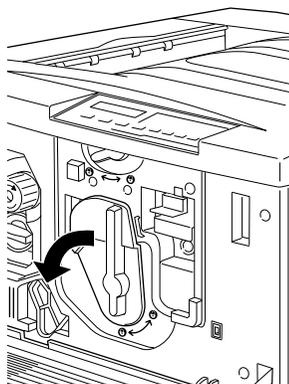
2

プリンタ本体の前カバーを開きます。



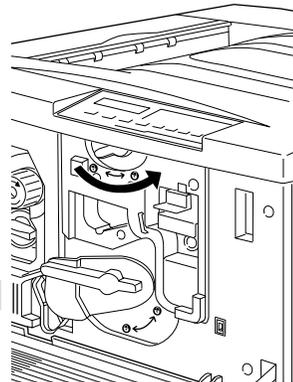
3

下図の黄色いレバーを矢印の向きに 90° 回します。



4

下図の黄色いレバーを矢印の向きに回します。

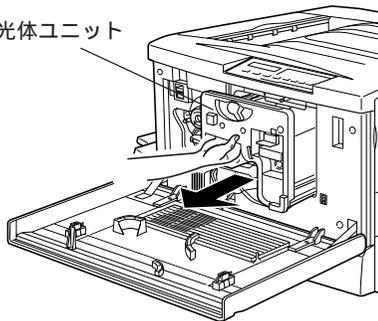


5

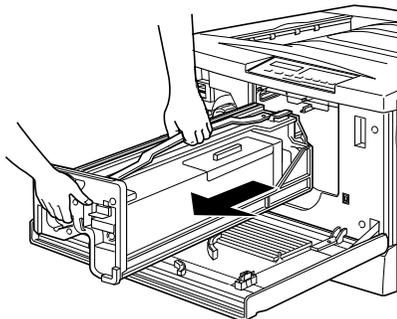
次のようにして感光体ユニットを取り外します。

感光体ユニットの取っ手を持ち、手前に 30cm ほど引き出します

感光体ユニット



感光体ユニット上面のオレンジ色の取っ手を持ち、感光体ユニットをゆっくりと引き出して取り外します。



6

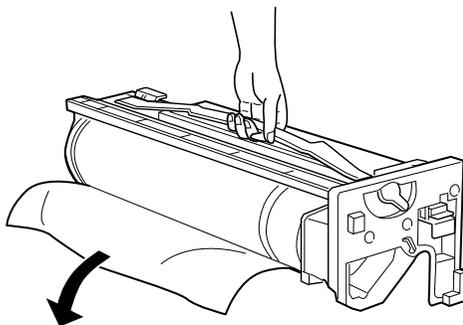
新しい感光体ユニットを梱包から取り出し、保護シートをはがします。

感光体ユニットを机の上などに置かず、必ず持ったままの状態で行ってください。



注意

- 感光体(青い円筒形の部分)の表面は手で触らないでください。また感光体の表面に物をぶつかけたり、こすったりしないでください。
感光体の表面に手の脂が付いたり傷が付くと、印刷品質が悪くなります。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも5分以上放置しないでください。



7

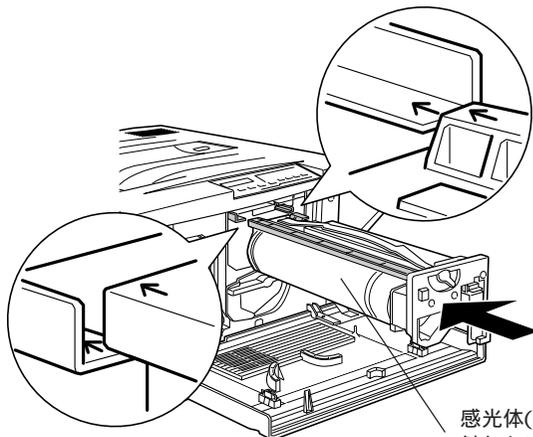
感光体ユニットの上部のオレンジ色の取っ手を持ち、左右のガイド部をプリンタ内部のレールに合わせてまっすぐ押し込みます。

感光体はプリンタの奥までしっかり押し込んでください。



注意

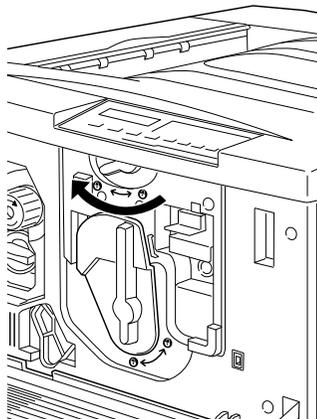
- 感光体ユニット左右のガイドは、プリンタ側のレールに正しく合わせてください。正しく合っていない状態でセットすると、感光体の破損の原因となります。
- 感光体の表面(青い円筒部分)を他の部品に接触しないように注意して作業してください。



感光体(青い円筒部分)をプリンタ側に触れないように注意してください。

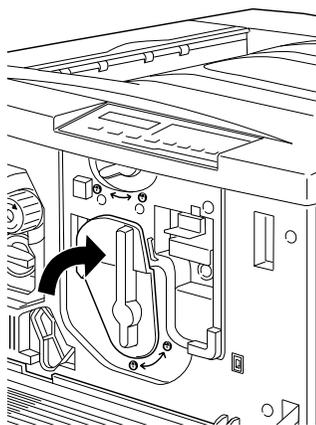
8

下図の黄色いレバーを図の矢印の方向に回し、セット位置に合わせます。



9

下図の黄色いレバーを図の矢印の方向に 90° 回し、「 」印をセット位置に合わせます。



10

プリンタの前カバーを閉めます。



警告

- 使用済みの感光体ユニットや廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。
- 使用済みの感光体ユニットは、ビニール袋などに入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。

廃トナーボックスの交換

廃トナーボックスについて

廃トナーボックスは、印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。本機で使用可能な廃トナーボックスは次の通りです。

廃トナーボックス：型番 LPCA3HTB1

廃トナーボックスは、感光体ユニット（型番 LPCA3KUT1）にも組み込まれています。感光体ユニットの寿命よりも廃トナーボックスの寿命が先に終わった場合に、廃トナーボックスを交換してください。

取り扱い上の注意

- 使用済みの廃トナーボックスに入っているトナーは再利用しないでください。



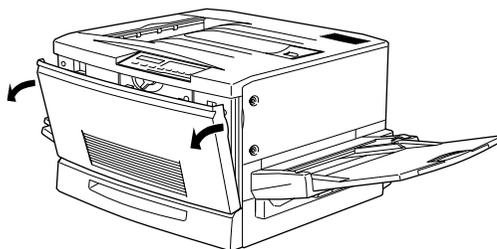
警告

- 使用済みの廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。
- 使用済みの廃トナーボックスは、同梱されているビニール袋に入れて燃えないゴミとして処理してください。必ず地域の条例に従って破棄してください。

廃トナーボックスの交換手順

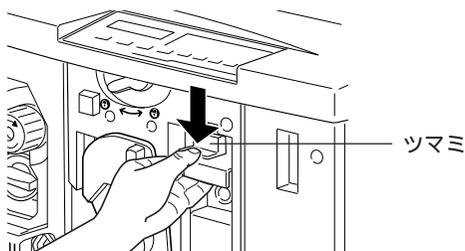
1

プリンタ本体の前カバーを開きます。



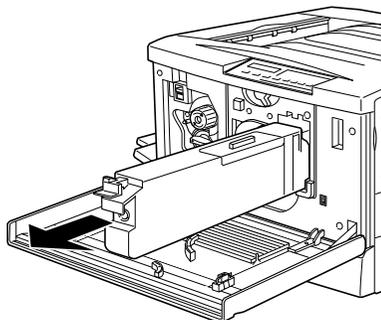
2

廃トナーボックスの取っ手を持ち、ツマミの部分を下に押し下げます。



3

廃トナーボックスを、まっすぐに引き出して取り外します。



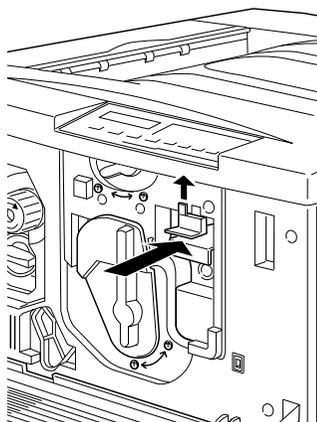
4

新しい廃トナーボックスを梱包から取り出します。

5

新しい廃トナーボックスの取っ手を持ち、プリンタに差し込みます。

取っ手の上部のツマミがカチッと音をたて、プリンタ側とかみ合うまで差し込んでください。



6

プリンタ本体の前カバーを閉めます。

廃トナーボックスを新しい物に交換し、前カバーを閉めると、自動的に印刷可能な状態に戻ります。

また廃トナーボックスの空き容量算出用のカウンタもリセットされます。

用紙が詰まった場合の処置

ここでは、用紙が詰まった場合の対処方法について説明しています。

用紙が詰まったときのメッセージについて	24
用紙の取り出しの注意について	26
用紙カセットからの用紙の取り出し	27
用紙トレイからの用紙の取り出し	29
定着ユニットからの用紙の取り出し	32
排紙カバーからの用紙の取り出し	35
増設カセットユニットからの用紙の取り出し	37

用紙が詰まったときのメッセージについて

用紙詰まりが発生した場合、本機の液晶ディスプレイやEPSONプリンタウィンドウ!2上でメッセージが表示されます。

用紙詰まりの発生箇所によって表示されるメッセージが異なります。次の説明を参照して、参照ページの説明に従って用紙を取り除いてください。

(カタカナは、本機の液晶ディスプレイに表示されるメッセージです。かつこ内はEPSON プリンタウィンドウ!2のメッセージです。)

ヨウシガ ツマリマシタ (プリンタ内部で紙詰まりが発生しました)

定着ユニット (本体左側のユニット) で用紙詰まりが発生しました。

☞本書「定着ユニットからの用紙の取り出し」32 ページ

キュウシミスデ ヨウシガツマリマシタ (給紙口で紙詰まりが発生しました)

用紙カセット/トレイの給紙口や紙送りユニット (本体右側のユニット) 内部で用紙詰まりが発生しました。

☞本書「用紙カセットからの用紙の取り出し」27 ページ

☞本書「用紙トレイからの用紙の取り出し」29 ページ

ハイシブデ ヨウシガ ツマリマシタ (排紙部で紙詰まりが発生しました)

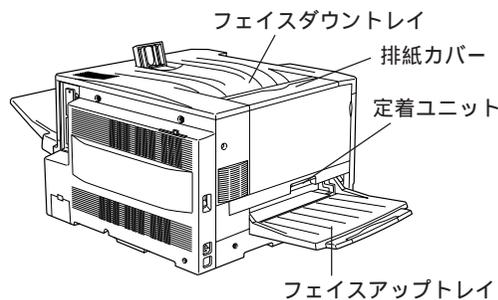
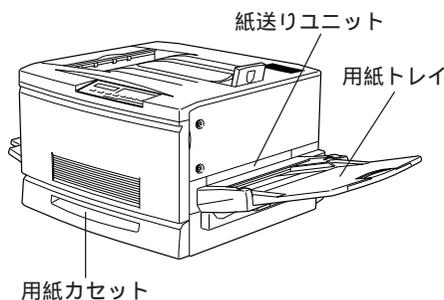
排紙カバー (本体左側のカバー) 内部で用紙詰まりが発生しました。

☞本書「排紙カバーからの用紙の取り出し」35 ページ



ポイント

- 定着ユニットや排紙カバーで用紙詰まりが発生した場合、メッセージで表された箇所より前の給紙経路でも用紙が詰まっている可能性があります。用紙を取り除き、カバーやユニットを閉じた後、操作パネルの液晶ディスプレイを確認して、他の箇所での用紙詰まりを示すメッセージが表示されていないことを確認してください。
- 用紙詰まり発生のエラー状態は、用紙を取り除くと共に、用紙詰まりの発生したユニットやカバーを開閉することで解除されます。用紙をプリンタの外から引っ張って取り除いただけでは、用紙詰まりのエラー状態は解除されないため、注意してください。



次のメッセージは用紙詰まりを示すものではありませんが、これらのメッセージが表示された場合、プリンタの内部機構の損傷を防ぐために給紙動作を強制的に停止するため、用紙トレイの給紙口で用紙詰まりの状態になります。これらのメッセージが表示された場合、OHPシートや印刷データを確認すると共に、用紙トレイから詰まった用紙を取り除いてください。用紙を取り除いた後、紙送りユニット（本体右側のユニット）を一度開閉してください。紙送りユニットを開閉することでエラー状態が解除されます。

OHPシートが タダシクアリマセン

（OHPシートが正しくセットされていないか、指定されたものが使用されていません）

EPSON製カラーレーザープリンタ用OHPシート（型番：LPCOHPS1）以外のOHPシートがセットされている場合、またはEPSON製カラーレーザープリンタ用OHPシートの裏表や向きを間違えてセットした場合に表示されます。次のページを参照して、用紙の取り出しと紙送りユニットの開閉を行い、OHPシートを正しくセットし直してください。

☞本書「用紙トレイからの用紙の取り出し」29ページ

ノウド エラー インサツ フカノウ

（印刷データが高濃度なため、印刷できません）

印刷色が異常に濃い値に設定されたデータが送られた場合に表示されます。次のページを参照して、用紙の取り出しと紙送りユニットの開閉を行い、用紙をセットし直して電源をオフ/オンすると、エラー状態が解除されます。

☞本書「用紙トレイからの用紙の取り出し」29ページ

上記のメッセージは、印刷色が異常に濃く、印刷を実行すると用紙に多量のトナーが付着して、定着ローラへの用紙の巻き付きが発生する可能性のあるデータがある場合に発生します。

通常の場合（アプリケーションソフトウェアでの印刷など）上記のメッセージが表示される可能性は低いと考えられますが、上記メッセージが発生した場合、エラーとなったデータを印刷するには、アプリケーションソフトウェア側でデータの色を調整（色を薄くするなど）してください。

用紙の取り出しの注意について

詰まった用紙を取り除くときは、次の点に注意してください。

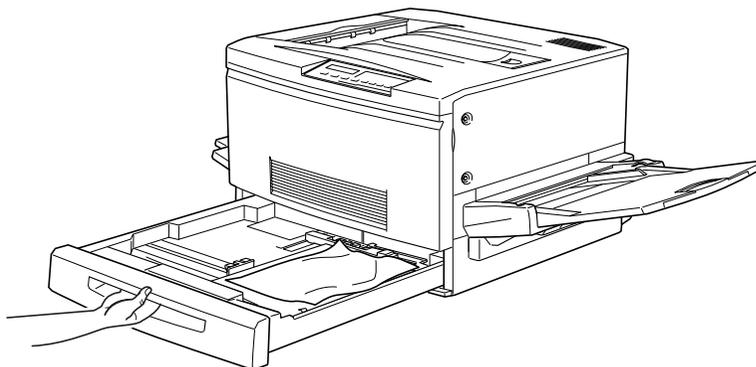
- 用紙が破れてプリンタ内部に残らないよう、用紙に無理な力をかけずにゆっくりと引っ張って取り除いてください。
- 用紙を取り除く際に、破れた用紙がプリンタ内部に残ってしまった場合、また本書に記載の方法で取り除くことができない場所に用紙が詰まった場合は、無理に取り除こうとせずに、本機を購入された販売店または保守サービス実施店に連絡してください。
- プリンタ内部には、高温になっている箇所があります。「高温注意」を示すラベルが貼付してあるところには触れないよう注意してください。
- 用紙詰まりのエラー状態は、用紙を取り除いた後、用紙詰まりが発生した箇所のカバーやユニットを開閉することで解除されます。
用紙カセットや用紙トレイから用紙を引き出して取り除いた場合、エラー状態を解除するには、紙送りユニットを一度開閉してください。
- フェイスアップトレイやフェイスダウントレイから用紙を引っ張って取り除くことはしないでください。
この場合、必ず排紙カバーか定着ユニットを開けて取り除いてください。

用紙カセットからの用紙の取り出し

1

用紙カセットをゆっくり、止まるまで引き出します。

紙詰まりを起こした用紙が破れないように注意して引き出してください。



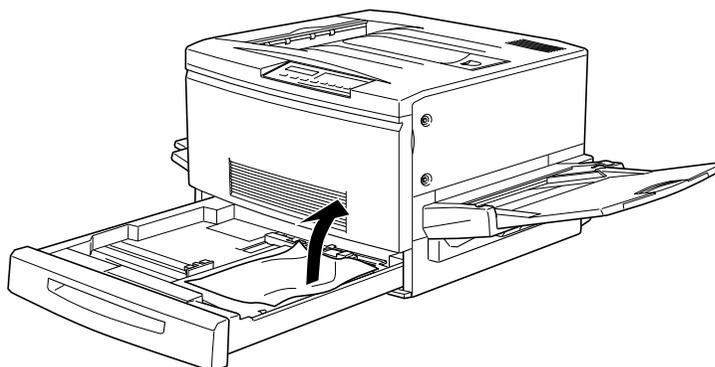
2

詰まっている用紙、シワが生じている用紙を取り除きます。



ポイント

用紙を取り除く際に、用紙が破れてしまった場合、プリンタ内部に紙片が残っていないかを確認して、残っている紙片を取り除いてください。



3

用紙カセットの用紙をセットし直し、用紙カセットを閉じます。



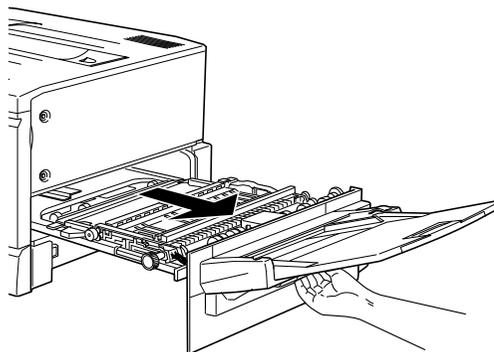
ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙詰まりの発生したユニットまたはカバーを開閉することで解除されます。

上記の方法で用紙を取り除いた場合、次の説明に従って、必ず紙送りユニットを調べてください。

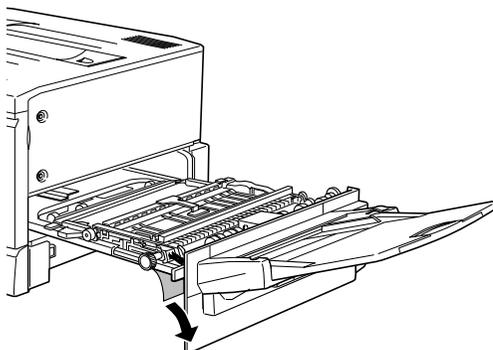
4

本体右側の紙送りユニットを、止まるまで引き出します。
詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。



5

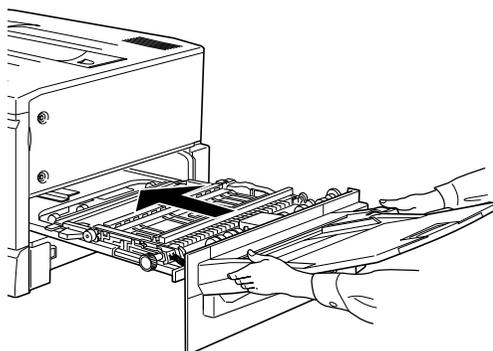
紙送りユニットの裏側から詰まっている用紙を引き出して取り除きます。



6

紙送りユニットを閉じます。

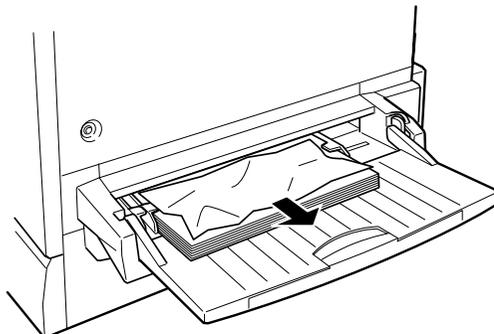
プリンタの右側面に向けてまっすぐに押し、最後に紙送りユニットが閉じた手応えがあるまで押ししてください。



用紙トレイからの用紙の取り出し

1

詰まっている用紙を、図のようにゆっくり引き出して取り除きます。



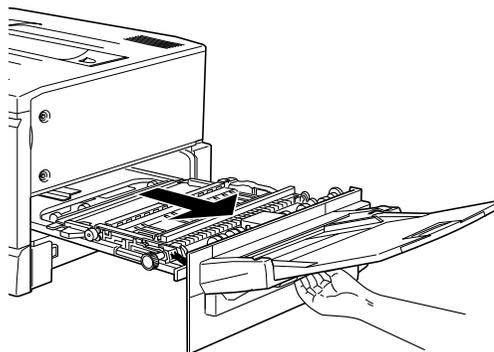
ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙詰まりの発生したユニットまたはカバーを開閉することで解除されます。
上記の方法で用紙を取り除いた場合、次の説明に従って、必ず紙送りユニットを調べてください。

2

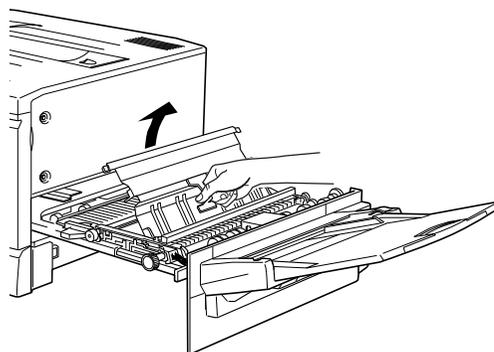
本体右側の紙送りユニットを、止まるまで引き出します。

詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。



3

紙送りユニット内部の取っ手を持ち上げ、カバーを開きます。

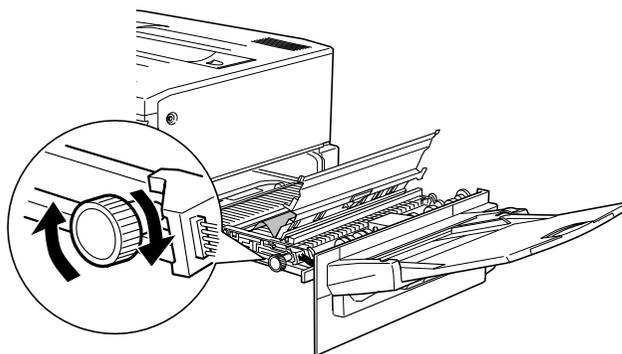


用紙トレイからの用紙の取り出し

4

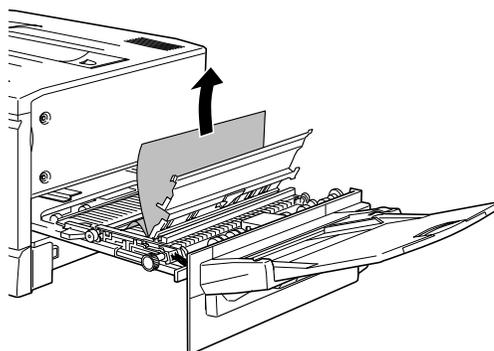
紙送りユニット内部のノブを、矢印の方向に回します。

ノブを回すと詰まっている用紙が送り出されます。



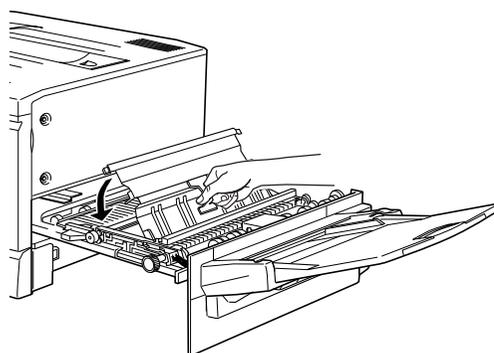
5

詰まっている用紙が送り出されたら、用紙を矢印の方向に引き出して取り除きます。



6

紙送りユニットのカバーを閉じます。



7

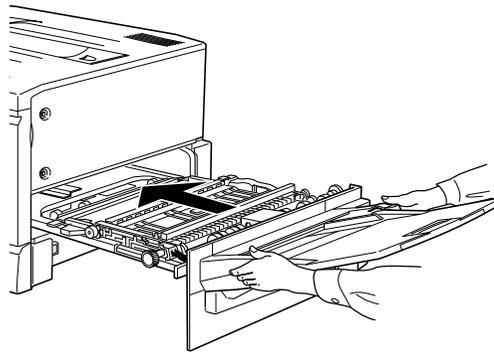
紙送りユニットを閉じます。

プリンタの右側面に向けてまっすぐに押し、最後に紙送りユニットが閉じた手応えがあるまで押してください。



ポイント

紙送りユニットを閉じた後、操作パネルに「キューシユニットガアイテマス」とメッセージが表示されていたら、紙送りユニットを確認してください。



用紙トレイからの用紙の取り出し

定着ユニットからの用紙の取り出し



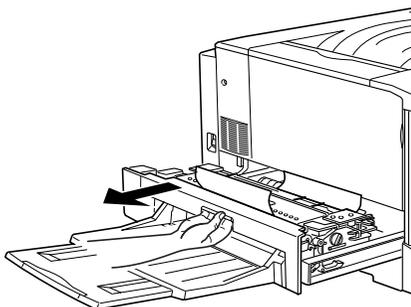
ポイント

フェイスアップトレイに排紙される途中で詰まった用紙は、必ず定着ユニットを開けて取り除いてください。フェイスアップトレイから引っ張って取り除かないでください。

1

本体左側の定着ユニットを、止まるまで引き出します。

詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。



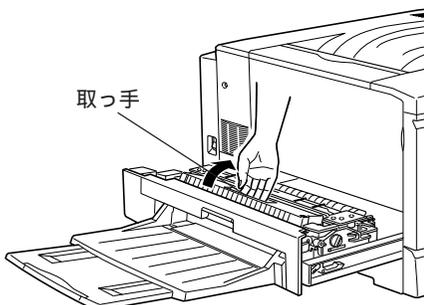
2

定着オイルロールの取っ手を持ち、上に持ち上げて取り外します。



注意

- プリンタ内部の定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため、火傷の原因となることがあります。
- 定着オイルロールは、用紙を取り除いたらすぐに取り付けてください。
- 定着オイルロールを斜めにしたり、立てかけたりしないでください。オイル漏れの原因となり、印刷品質低下の原因となります。定着オイルロールは水平な状態で扱ってください。



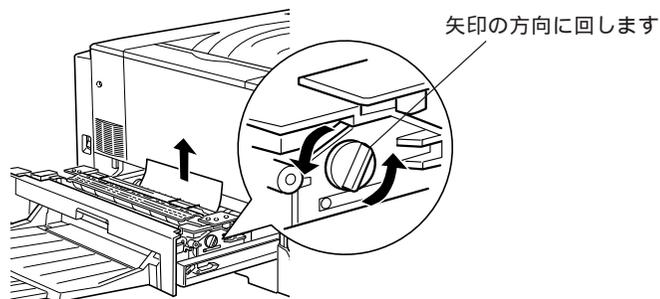
3

定着ユニット内部のノブを矢印の方向に回して用紙を送り出します。



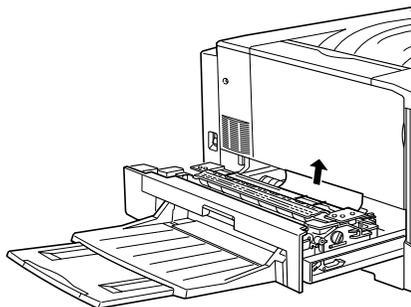
ポイント

定着ユニットで詰まった用紙は、必ず下図の方向に送り出して取り除いてください。



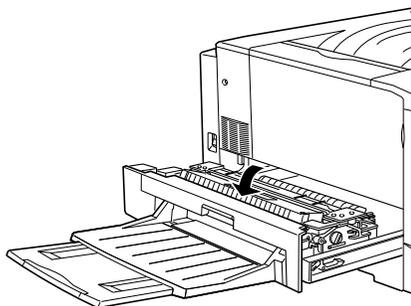
4

詰まっている用紙を、下図の矢印の方向に引き出して取り除きます。



5

定着オイルロールを定着ユニットにセットします。



6

定着ユニットを閉じます。

プリンタの左側面に向けてまっすぐに押し、最後に定着ユニットが閉じた手応えがあるまで押してください。



ポイント

定着ユニットを閉じた後、操作パネルに「定着ユニットガアイテイマス」とメッセージが表示されていたら、定着ユニットを確認してください。

排紙カバーからの用紙の取り出し

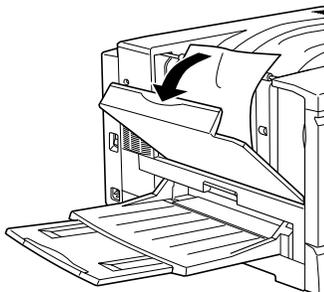


ポイント

フェイスダウントレイに排紙される途中で詰まった用紙は、必ず排紙カバーを開けて取り除いてください。フェイスダウントレイから引っ張って取り除かないでください。

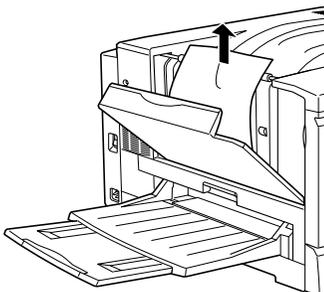
1

本体左側の排紙カバーを下図のように開きます。



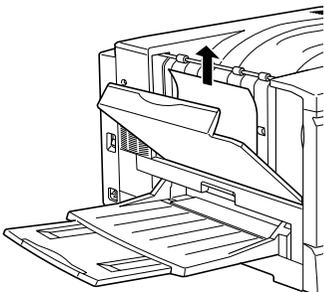
2

フェイスダウントレイで詰まった用紙を取り除きます。



3

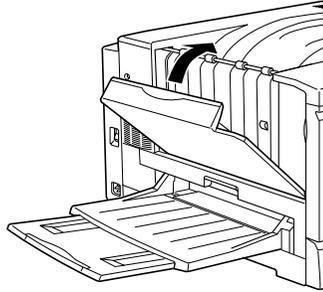
排紙カバーの下部に詰まっている用紙の端を持ち、破れないように注意してゆっくりと引き出します。



排紙カバーからの用紙の取り出し

4

排紙カバーを閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙詰まりの発生したユニットやカバーを開閉することで解除されます。
上記の方法で用紙を取り除いた場合、必ず排紙カバーを開閉してください。

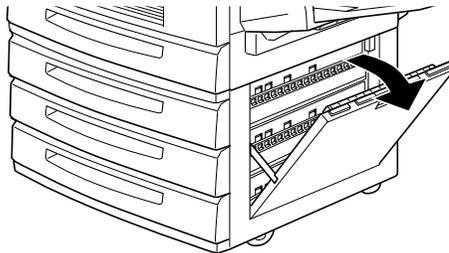
増設カセットユニットからの用紙の取り出し

オプションの増設カセットユニットを装着している場合、次のようにしてフィーダーカバーから用紙を取り出してください。

増設カセットユニットの用紙カセットからの用紙の取り出しについては、「用紙カセットからの用紙の取り出し」27ページを参照してください。

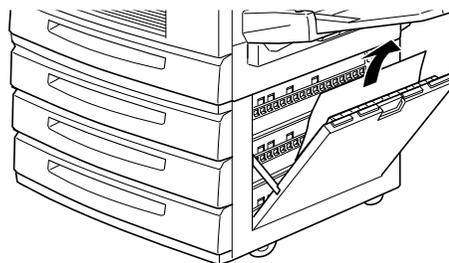
1

増設カセットユニット右側のフィーダーカバーを図のように開きます。



2

詰まっている用紙の端を持ち、破れないように注意してゆっくりと引き出します。



3

フィーダーカバーを閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙詰まりの発生したユニットやカバーを開閉することで解除されます。

増設カセットユニットのフィーダーカバーを開閉すると、紙送りユニットを開閉した場合と同様にエラー状態が解除されます。上記の方法で用紙を取り除いてもエラー状態が解除されない場合、紙送りユニット内部に紙詰まりがないか確認してください。

☞本書「用紙トレイからの用紙の取り出し」29ページ

増設カセットユニットからの用紙の取り出し

操作パネルのメッセージについて

ここでは本機操作パネルの液晶ディスプレイに表示されるメッセージの意味と、メッセージが表示された場合の対処について説明します。

メッセージの種類	40
ステータスメッセージ	41
ワーニングメッセージ	42
エラーメッセージ	44
メンテナンスサービスコールが表示された場合	49
サービスコールエラーが表示された場合	50

メッセージの種類

操作パネルに表示されるメッセージは次の種類があります。

- ステータスメッセージ : プリンタが正常に動作している場合に、現在の状態を表示します。
- ワーニングメッセージ : 何らかの注意、警告を表示します。
メッセージが表示された状態でも印刷は可能です。
エラー解除 スイッチの押下でメッセージを一時的に消すことができますが、電源をオフ / オンすると再度表示されます。
- エラーメッセージ : トラブルの発生を表示します。同時に印刷を停止します。
印刷を再開するには、発生したトラブルに対し何らかの対応を行い、エラー状態を解除する必要があります。
- メンテナンスサービスコール : 定期交換部品の交換時期が近づいたときに表示します。
メッセージと共に交換する部品を示すコードを表示します。
- サービスコールエラー : エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生したときに表示します。
メッセージと共に、問い合わせに必要なエラーコードを表示します。

ステータスメッセージ

プリンタの現在の状態を示すステータスメッセージは次の通りです。
メッセージはアイウエオ順に記載してあります。

表示・説明	処置
インサツカノウ	印刷可状態で、プリンタに送られているデータがない状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
シバラク オマチクダサイ	良好な印刷品質を保つために、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。 印刷実行中に本メッセージが表示された場合、印刷処理を一時中断します。 自動調整が完了するとメッセージが消え、自動的に印刷を再開します。
ジョブ キャンセル	何らかの警告が表示されたときに、リセットなどの操作によって印刷処理を中止しました。
セツデン レベル1	節電で指定した時間の半分が経過し、節電レベル1の状態になっています。 節電レベル2より消費電力は多い状態ですが、印刷再開時のウォーミングアップ時間は短くなります。データの受信、またはリセットで解除されます。
セツデン レベル2	節電で指定した時間が経過し、節電レベル2の状態になっています。 節電レベル1より消費電力は少ない状態ですが、印刷再開時のウォーミングアップ時間は長くなります。データの受信、またはリセットで解除されます。
ヨウシハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、 排紙 スイッチによって印刷・排紙中です。
リセット(オール)	リセット(オール)処理中です。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。 以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。 (1) リセットまたはリセットオールを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 (2) 印刷可 スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。
ROMモジュールA カキコミチュウ	ソケットAのROMモジュールにデータを書き込み中です。

ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージは、印刷の実行は可能ですが、注意や警告を要する状態になったときに表示されます。

ワーニングメッセージは、「エラー解除」スイッチの押下で一時的に消すことができますが、電源をオフ / オンすると再度表示されます。

「エラー解除」スイッチは一回押されるたびに、ワーニングメッセージを1つ消します。

このため、ワーニングメッセージが複数発生している場合は、「エラー解除」スイッチを一回押すと次のワーニングメッセージが操作パネルに表示されます。またワーニングメッセージが表示された状態でも印刷を続けることはできませんが、以下の説明を参照して、できるだけ早く必要な処置を行ってください。

表示・説明	処置
<p>**** トナーガ スクナクナリマシタ</p> <p>「****」に表示される色のETカートリッジのトナー残量が少なくなりました。</p>	<p>「****」に表示される色のETカートリッジを新しいものに交換します。</p>
<p>ROM モジュールx フォーマットエラー</p> <p>書き込み可能で未フォーマットのROMモジュールがソケットxに装着されています。</p>	<p>はじめて書き込むROMモジュールであれば問題ありません。「エラー解除」スイッチを押して表示を消してください。書き込み終了後のROMモジュールの場合は、以下の操作を行ってください。</p> <p>(1) 「エラー解除」スイッチを押して表示を消し、再度書き込みを行います。</p> <p>(2) 再度このメッセージが表示された場合は、ROMモジュールが破損している可能性があります。プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。</p>
<p>オイルロール コウカン マチカ</p> <p>定着オイルロールのオイル残量が少なくなりました。</p>	<p>定着オイルロールを新しいものに交換します。</p>
<p>カイゾウドラ オトシマシタ</p> <p>メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。</p>	<p>印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。印刷後に表示を消すには、「エラー解除」スイッチを押します。</p> <p>再度印刷するときは、解像度が300DPIになるようプリンタドライバで設定してください。解像度が600DPIで印刷するには、メモリの増設が必要です。</p>
<p>カンコウタイユニット コウカン マチカ</p> <p>感光体ユニットの寿命が近づきました。</p>	<p>感光体ユニットを新しいものに交換します。</p>

表示・説明	処置
<p data-bbox="303 369 705 401">ハイトナーボックス コウカン マチカ</p> <p data-bbox="303 430 705 488">廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。</p>	<p data-bbox="732 359 1203 475">廃トナーボックスを新しいものに交換します。 (廃トナーボックスは感光体ユニットに含まれています。感光体ユニットを交換すると廃トナーボックスも交換されます。)</p>
<p data-bbox="303 523 691 556">メモリノゾウセツヲ オススメシマス</p> <p data-bbox="303 585 705 643">印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。</p>	<p data-bbox="732 508 1212 595">印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。</p> <p data-bbox="732 595 1212 739">印刷後に表示を消すには、エラー解除スイッチを押します。再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を300DPIにして印刷してください。解像度600DPIで印刷するためには、メモリの増設が必要です。</p>
<p data-bbox="303 784 518 817">ヨウシサイズエラー</p> <p data-bbox="303 846 705 904">給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なります。</p>	<p data-bbox="732 765 1212 852">「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」がシナイに設定されている場合は、エラー解除スイッチを押します。</p> <p data-bbox="732 880 1212 996">「デバイスメニュー」の「ヨウシサイズフリー」をONに設定しておくことにより、「ヨウシサイズエラー」のメッセージは表示されなくなります。</p>

エラーメッセージ

エラーメッセージは、エラー状態を解除するために何らかの操作が必要なトラブルが発生したことを示し、同時に印刷を停止します。

印刷を再開するには、以下の説明を参照して、エラー状態の解除に必要な処置を行ってください。

用紙が詰まったときの対処については、本書「用紙が詰まった場合の処置」23ページを参照してください。

消耗品の交換については、本書「消耗品の交換について」1ページを参照してください。

表示・説明	処置
<p>OHPシートが タダシクアリマセン</p> <p>EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シートが間違った向きでセットされました。 または他の OHP シートがセットされました。</p>	<p>給紙口に詰まっている OHP シートを取り除き、正しい向きで用紙トレイにセットします。続いて紙送りユニットを開閉するとエラー状態が解除され、紙詰まりの発生した印刷データから印刷を再開します。</p>
<p>**** カートリッジが アリマセン</p> <p>「****」に表示される色の ET カートリッジがセットされていません。</p> <p>**** トナーカートリッジ コウカン</p> <p>「****」に表示される色の ET カートリッジが空になりました。</p>	<p>「****」には Y、M、C、K のいずれかが表示され、取り付けまたは交換が必要な ET カートリッジの色を示します。 Y: イエロー M: マゼンタ C: シアン K: 黒</p> <p>表示される色の ET カートリッジの取り付け、または交換を行います。続いて前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 ☞ 本書「ET カートリッジの交換」7ページ</p>
<p>オイルロール ガ アリマセン</p> <p>プリンタ内部に定着オイルロールがセットされていません。</p> <p>オイルロール コウカン</p> <p>定着オイルロールのオイルがなくなりました。</p>	<p>定着オイルロールの取り付け、または交換を行います。続いて定着ユニット（本体左側）を閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 ☞ 本書「定着オイルロールの交換」12ページ</p>
<p>オプション I/F カードエラー</p> <p>本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。</p>	<p>電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。</p>

表示・説明	処置
<p data-bbox="299 372 706 401">カミオクリ ユニットガ アイテイマス</p> <p data-bbox="299 432 706 517">紙送りユニット（本体右側）が引き出されています。または確実に閉じてありません。</p>	<p data-bbox="731 363 1204 477">紙送りユニット（本体右側）を確実に閉じます。 紙送りユニットを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。</p>
<p data-bbox="299 556 662 585">カンコウタイユニット コウカン</p> <p data-bbox="299 616 706 645">感光体ユニットの寿命が終わりました。</p> <p data-bbox="299 676 706 705">カンコウタイユニット ガ アリマセン</p> <p data-bbox="299 736 706 846">プリンタ内部に感光体ユニットがセットされていません。 または感光体ユニットが正しくセットされていません。</p> <p data-bbox="299 877 639 906">カンコウタイガ コショウデス</p> <p data-bbox="299 937 706 993">感光体ユニットはセットされていますが、故障が生じています。</p> <p data-bbox="299 1023 706 1052">カンコウタイガ タダシクアリマセン</p> <p data-bbox="299 1083 706 1139">本機で使用可能なものと異なる感光体ユニットが装着されています。</p>	<p data-bbox="731 546 1204 716">感光体ユニットの取り付け、または交換を行います。 感光体ユニットの取り付けまたは交換は、本機の電源をオフにして行います。交換後、電源をオンにするとエラー状態が解除されます。</p> <p data-bbox="731 720 1204 749">☞ 本書「感光体ユニットの交換」16ページ</p>
<p data-bbox="299 1174 706 1203">キュウシミスデ ヨウシガツマリマシタ</p> <p data-bbox="299 1234 706 1319">給紙口や紙送りユニットで紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。</p>	<p data-bbox="731 1164 1204 1329">用紙トレイ、用紙カセット、紙送りユニットを確認して詰まっている用紙を取り除き、用紙を正しくセットし直します。紙送りユニットを閉じると、ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。</p> <p data-bbox="731 1333 1204 1389">このエラーが発生したときは、必ず紙送りユニットを一度開閉してください。</p> <p data-bbox="731 1392 1204 1421">☞ 本書「用紙が詰まったときは」23ページ</p>
<p data-bbox="299 1454 628 1483">サービスコールエラー xxxxx</p> <p data-bbox="299 1514 692 1543">サービスコールエラーが発生しました。</p>	<p data-bbox="731 1445 1204 1582">一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、本機を購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。連絡先は巻末に記載されています。</p>
<p data-bbox="299 1619 706 1647">テイチャク ユニットガ アイテイマス</p> <p data-bbox="299 1678 706 1763">定着ユニット（本体左側）が引き出されています。または確実に閉じてありません。</p>	<p data-bbox="731 1609 1204 1694">定着ユニット（本体左側）を確実に閉じます。定着ユニットを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。</p>

表示・説明	処置
<p data-bbox="294 357 710 415">ノウド エラー インサツ フカノウ</p> <p data-bbox="294 425 710 492">印刷色が異常に濃い値に設定された印刷データが送られました。</p>	<p data-bbox="734 357 1200 473">給紙口に詰まっている用紙を取り除きます。続いて紙送りユニットを開閉して、本機の電源をオフ/オンするとエラー状態が解除されます。</p> <p data-bbox="734 473 1200 560">エラーの発生したデータは、アプリケーションソフトウェア側で、色を薄くするなどの設定を行ってください。</p>
<p data-bbox="294 585 710 643">ハイシ カバーガ アイテイマス</p> <p data-bbox="294 653 710 720">排紙カバー（本体左側）が開いていません。または確実に閉じてありません。</p>	<p data-bbox="734 585 1200 681">排紙カバー（本体左側）を確実に閉じます。排紙カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。</p>
<p data-bbox="294 749 710 807">ハイトナーボックス ガ アリマセン</p> <p data-bbox="294 817 710 884">プリンタ内部に廃トナーボックスがセットされていません。</p> <p data-bbox="294 894 710 952">ハイトナーボックス コウカン</p> <p data-bbox="294 962 710 1029">廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。</p>	<p data-bbox="734 749 1200 817">廃トナーボックスの取り付け、または交換を行います。</p> <p data-bbox="734 817 1200 875">続いて前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。</p> <p data-bbox="734 875 1200 904">☞本書「廃トナーボックスの交換」21ページ</p>
<p data-bbox="294 1058 710 1116">ハイシブデ ヨウシガツマリマシタ</p> <p data-bbox="294 1126 710 1193">プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。</p> <p data-bbox="294 1203 710 1261">ヨウシガツマリマシタ</p> <p data-bbox="294 1271 710 1338">プリンタ内部（給紙口以外）で紙詰まりが発生しました。</p>	<p data-bbox="734 1058 1200 1213">定着ユニットを開けて用紙を取り除き、定着ユニットを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。</p> <p data-bbox="734 1213 1200 1242">☞本書「用紙が詰まったときは」23ページ</p>
<p data-bbox="294 1367 710 1425">フィーダー カバーガ アイテイマス</p> <p data-bbox="294 1435 710 1561">オプションの増設カセットユニット装着時、増設カセットユニットの給紙カバー（本体右側）が開いています。または確実に閉じてありません。</p>	<p data-bbox="734 1367 1200 1435">増設カセットユニットのフィーダーカバーを確実に閉じます。</p> <p data-bbox="734 1435 1200 1493">給紙カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。</p>

表示・説明	処置
<p data-bbox="299 363 600 401">ページエラー オーバーラン</p> <p data-bbox="299 426 710 484">印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。</p>	<p data-bbox="731 355 1208 471">「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」がシナイに設定されている場合は、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。</p> <p data-bbox="731 471 1208 529">(1) エラー解除 スイッチを押します。</p> <p data-bbox="731 504 1208 529">(2) リセットまたはリセットオールを行います。</p> <p data-bbox="731 556 1208 645">「デバイスメニュー」の「ページエラーカイヒ」をオンにすると、このエラーは発生しにくくなります。</p> <p data-bbox="731 645 1208 734">「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」をスルにしておく、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します。</p>
<p data-bbox="299 774 642 813">マエ カバーガ アイテイマス</p> <p data-bbox="299 838 710 896">前カバーが開いています。または確実に閉じてありません。</p>	<p data-bbox="731 767 1208 855">前カバーを確実に閉じます。 前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。</p>
<p data-bbox="299 929 696 967">メモリオバー メモリガタリマセン</p> <p data-bbox="299 993 710 1051">処理中にメモリ不足が発生し、動作が継続できなくなりました。</p>	<p data-bbox="731 921 1208 1010">「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」がシナイの場合は、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。</p> <p data-bbox="731 1010 1208 1068">(1) エラー解除 スイッチを押します。</p> <p data-bbox="731 1043 1208 1068">(2) リセットまたはリセットオールを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで解像度を300DPIに設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。</p> <p data-bbox="731 1211 1208 1300">「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」をスルにしておく、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します。</p>
<p data-bbox="299 1335 605 1373">ヨウシコウカン xxxxx yyyy</p> <p data-bbox="299 1398 710 1487">給紙を行おうとした給紙装置 xxxxx にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ yyyy が異なります。</p>	<p data-bbox="731 1327 1208 1493">「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」がシナイに設定されている場合は、以下の3つのうち、どれかの操作を行ってください。「デバイスメニュー」の「ジドウエラーカイジョ」をスルにしておく、一定時間(5秒)後に、自動的にエラー状態を解除します。</p> <p data-bbox="731 1493 1208 1582">(1) 給紙装置 xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットします。エラー解除 スイッチを押して印刷します。</p> <p data-bbox="731 1582 1208 1671">(2) 用紙を交換しないで エラー解除 スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。</p> <p data-bbox="731 1671 1208 1696">(3) リセットまたはリセットオールを行います。</p>

表示・説明	処置
<p>ヨウシコウカン トレイ yyyy</p> <p>「トレイヨウシサイズ」の設定が、セットされている用紙サイズと異なっています。</p>	<p>「キョウツウメニュー」の「トレイヨウシサイズ」の確認、または変更をしてください。</p>
<p>ヨウシナシ xxxxx yyyy</p> <p>以下のような場合に表示されます。 (1)印刷のために給紙しようとした給紙装置 xxxxx に、用紙がセットされていません。 (2)すべての給紙装置に用紙がセットされていません。</p>	<p>(1)の場合 給紙装置xxxxxにサイズyyyyの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 (2)の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。</p>
<p>ヨウシヲ ヨコナガニ イレテクダサイ</p> <p>給紙方向に対し横長の状態でセットする用紙が縦長にセットされています。</p>	<p>用紙の向きを、給紙方向に対し横長の状態にしてセットし直します。</p>
<p>ROMモジュールA カキコミエラー</p> <p>書き込み不可のROMモジュールに書き込もうとしたか、書き込みが正常に終了しませんでした。または、ソケットAにROMモジュールが装着されていません。</p>	<p>プリンタの電源をオフにした後、右上カバーを取り外して、ROMモジュールを確認します。</p>
<p>ROMモジュールx リードエラー</p> <p>本プリンタでは利用できないROMモジュールが装着されています。</p>	<p>プリンタの電源をオフにした後、ROMモジュールを取り外します。 本プリンタで使用可能なROMモジュールかどうか型番等で確認してください。</p>

メンテナンスサービスコールが表示された場合

メンテナンスサービスコール発生時の対処

メンテナンスサービスコールは、本機の定期交換部品の交換時期が近づいたことを示すワーニングメッセージです。

「メンテナンスサービスコール****」と表示された場合、本機を購入された販売店または保守サービス実施店に連絡し、定期交換部品の交換をご依頼ください。

連絡先については本書の裏表紙を参照してください。



ポイント

「メンテナンスサービスコール****」の末尾の数字(****)は、どの定期交換部品の交換時期が近づいているかを示すコードです。
メンテナンスサービスコールについて連絡される場合、この数字も必ず伝えてください。

メンテナンスサービスコール発生時の印刷について

メンテナンスサービスコールが表示されている状態でも、定期交換部品の寿命が終わるまでは通常通り印刷が行えます。また「エラー解除」スイッチの押下で一時的にメッセージを消すことができます。

しかし、良好な印刷品質を保つために、早めの交換をお勧めします。

定期交換部品の寿命が終わると「サービスコールエラー」が表示され、自動的に印刷を停止します。

この場合、寿命の終わった定期交換部品を新しいものに交換しないと印刷を再開することはできません。

このため「メンテナンスサービスコール」が表示された場合、できるだけ早く定期交換部品の交換を行ってください。

サービスコールエラーが表示された場合

サービスコールエラー発生時の対処

サービスコールエラーは次の場合に表示されるエラーメッセージです。

- エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した場合
- 定期交換部品の寿命が尽きた場合

サービスコールエラーが表示された場合、プリンタは自動的に印刷を停止します。

1

プリンタの電源をオフにします。

2

プリンタにオプションを装着している場合、それらのオプションが正しく装着されているか、また本機で使用可能なものかを確認します。

3

プリンタの電源をオンにして、操作パネルに表示されるメッセージを確認します。

4

プリンタの起動後、再び「サービスコールエラー*****」と表示される場合は、本機を購入された販売店または保守サービス実施店に連絡してください。

連絡先については裏表紙を参照してください。



ポイント

- 「サービスコールエラー*****」の末尾の英数字(****)は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。
サービスコールエラーについて連絡される場合、この数字も必ず伝えてください。
- サービスコールエラーは一度に1つしか表示されません。複数のトラブルが発生している場合、トラブルの対処後にプリンタの電源をオンにすると、次のサービスコールエラーが表示されます。
トラブルの対処が完了したらプリンタの電源をオンにして、他のサービスコールエラーが表示されないか確認してください。

本機の輸送や据置場所の変更について

ここでは、本機を輸送 / 移動する場合の注意や、輸送 / 移動後に本機を使用可能にするまでの手順や注意事項について説明します。

本機の輸送について	52
本機の移動について	53
据置について	55
プリンタ本体の準備	57
電源との接続	60

本機の輸送について

本機を輸送する場合、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、本製品の購入時に使用されていた保護材や梱包材を使用して、購入時と同じ状態に梱包する必要があります。

本プリンタを輸送する場合は、本機をお買い上げの販売店にご相談ください。



注意

購入時にプリンタ内部に取り付けられていた保護材も必ず取り付けてください。

本機の移動について

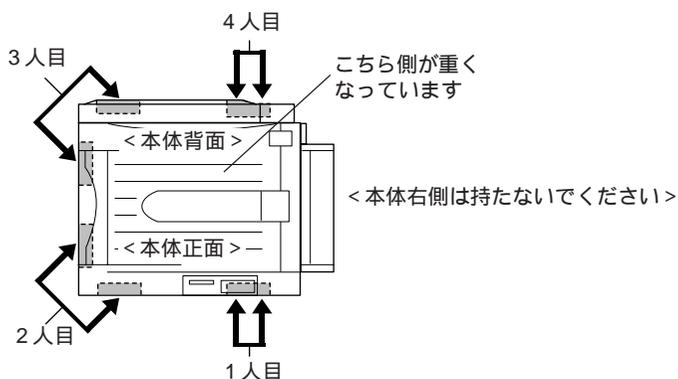
本機を設置する台を替えたり、隣の部屋に移動するなど、ごく短い距離を移動する場合は、次のようにしてください。

移動時の注意



注意

- プリンタ本体は、背面側の方が正面側より重くなっています。プリンタ本体を持ち上げる際に、重さの違いに注意してください。
- 本製品を持ち上げる際は必ず4人以上で作業を行ってください。
本製品の重量は、消耗品を含め約69Kgです。
プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ正面/左側/背面の下部にある取っ手(くぼみの部分)に手をかけて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。
またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。



- プリンタ本体を持ち上げる場合、十分にひざを曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に10°以上傾けないでください。
転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体を増設カセットユニットやキャスター(車輪)付きの台などに載せる場合、必ずキャスターを固定して台が動かないようにしてから作業を行ってください。
作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがやプリンタの損傷の原因となります。

プリンタ本体のみの場合

はじめに本機の電源をオフにして、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にでないに移動してください。

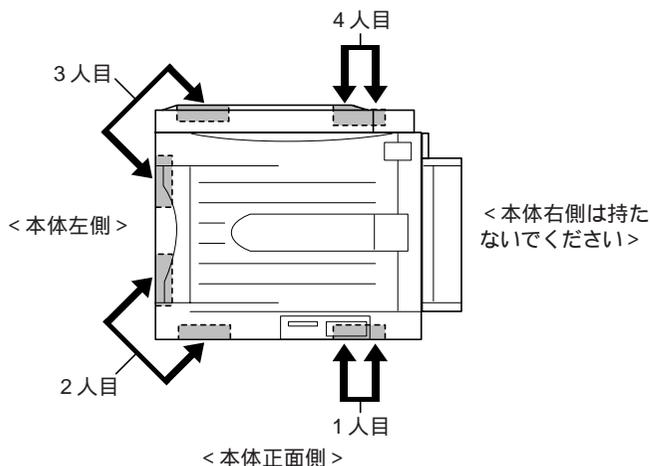
電源ケーブル、アース線
インターフェースケーブル
用紙トレイ、用紙カセット内の用紙
フェイスアップトレイ

本機を移動するときは、下図のように、必ず4人以上でプリンタ下部の取っ手(くぼみの部分)に手をかけて持ち上げ、振動を与えないように水平にでないに移動してください。



ポイント

本機用の紙トレイの下部または用紙トレイには絶対に手をかけないでください。



また、作業にあたっては前ページの注意事項に従ってください。

増設カセットユニット(オプション)を装着している場合

増設カセットユニットにはキャスターが付いているため、持ち上げずに移動することができます。

ただし、プリンタに衝撃を与えないよう、段差のある場所などでは移動しないよう注意してください。

また、移動する前にキャスターのロックを必ず解除してください。

据置について

据置場所について

本機は次のような場所に据置してください。

本機の重量に十分耐えられる、水平で安定した場所。(本機の重量は消耗品を含め、約69Kgです。)

プリンタ底面の脚が確実に載るような、プリンタの底面よりも広い場所。風通しの良い場所。

通風口をふさがない場所。

専用の電源コンセントが確保できる場所。

用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。

同梱品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう、周囲に十分なスペースを確保できる場所。(下記の「据置スペースについて」を参照してください。)

以下の条件を満たす場所。

- 温度 : 10 ~ 32
- 湿度 : 20 ~ 80% (ただし結露しないこと)
- 気圧 (高度) : 740hPa 以上 (2500m 以下)
- 水平度 : 前後傾き 0.5° 以下 / 左右傾き 1.0° 以下
- 照度 : 3000lux 以下

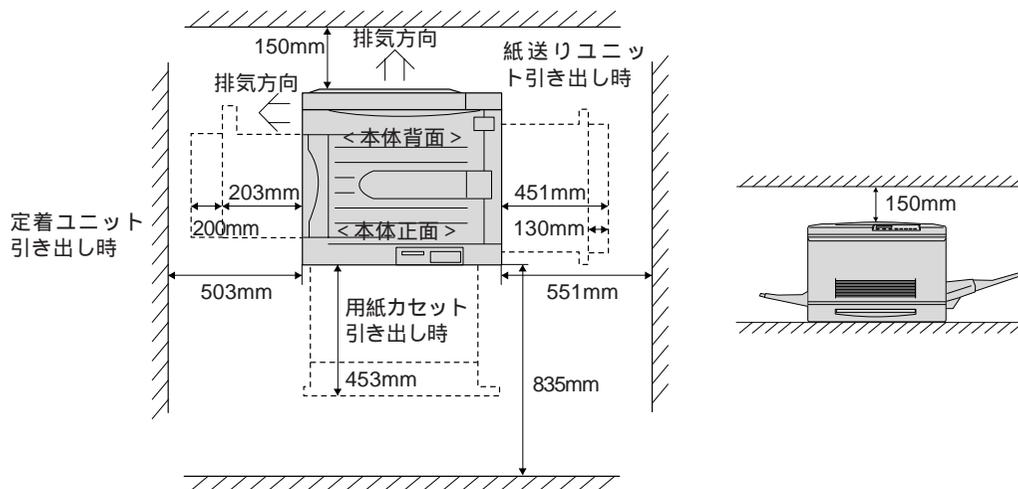


ポイント

静電気の発生しやすい場所では、静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

据置スペースについて

本機の周囲に下図のスペースを確保して据置してください。



据置に不適當な場所

次のような場所には据置しないよう、注意してください。



⚠ 注意

高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には据置しないでください。
発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすい物に近い場所には据置しないでください。
火災の原因となるおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には据置しないでください。

- 押入れなどの風通しの悪い狭いところ
 - じゅうたんや布団の上
 - 毛布やテーブルクロスのような布をかけたところ
- また、壁際に据置する場合は、本体背面を壁から15cm以上空けてください。

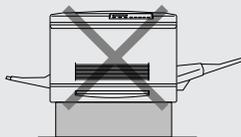
直射日光の当たる場所には置かないでください。
故障の原因となる可能性があります。



注意

上記の他に次の点にも注意してください。

- 本機を「プリンタ底面より小さい台の上」には据置しないでください。
プリンタ底面の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように据置してください。



- 次のような場所に据置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
 - 直射日光の当たる場所
 - 温度変化の激しい場所
 - 水にぬれやすい場所
 - 冷暖房器具に近い場所
 - 加湿器に近い場所
 - 磁力の影響がある場所
 - ほこりや塵の多い場所
 - 火気のある場所
 - 揮発性物質のある場所
 - 震動のある場所
 - テレビ・ラジオに近い場所
 - 風が直接当たる場所

プリンタ本体の準備

本機を移動後、適切な設置場所に設置したら、移動時に取り外した部品の取り付けを行います。

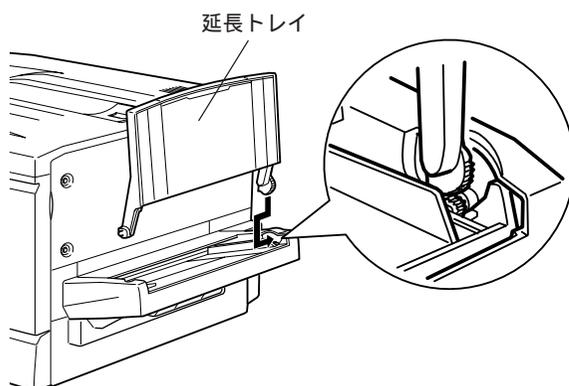
延長トレイの取り付け

通常の場合、本機の移動時に延長トレイを取り外す必要はありませんが、何らかの理由で取り外した場合は次の手順で取り付けてください。

1

延長トレイを垂直に立てて、延長トレイの右側先端の突起を、プリンタの用紙トレイ右側のくぼみに差し込みます。

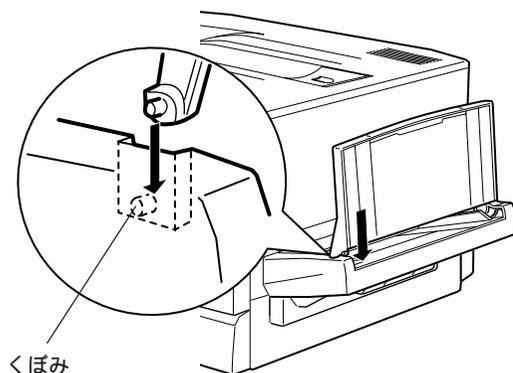
延長トレイと用紙トレイの歯車がかみ合うよう、慎重に差し込んでください。



2

延長トレイを垂直に立てて、延長トレイの左側先端を用紙トレイ左側の切り欠きに差し込みます。

カチッという音がして、延長トレイの左側先端の突起が用紙トレイ側のくぼみとかみ合うように差し込みます。



フェイスアップトレイの取り付け

フェイスアップトレイをプリンタ左側の排紙口に取り付けます。

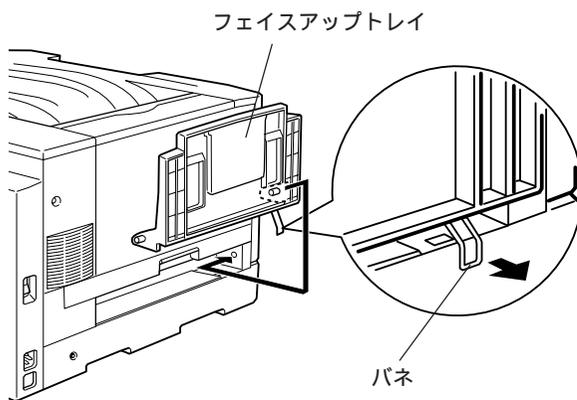
1

フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の下部に押しつけるようにして、排紙トレイの右側の突起をプリンタの排紙口の右側の穴に差し込みます。



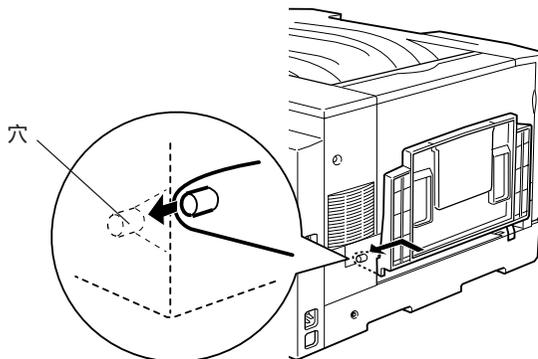
ポイント

取り付けの際、フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の中に入れてそのまま取り付けないように注意してください。



2

フェイスアップトレイの左側の突起をプリンタの排紙口の左側の穴に差し込みます。



ET カートリッジの取り付け

ETカートリッジの取り付けは、本書「ETカートリッジの交換」7ページを参照して行ってください。

定着オイルロールの取り付け

定着オイルロールの取り付けは、本書「定着オイルロールの交換」13ページを参照して行ってください。

電源との接続

電源に関する注意



警告

電源ケーブルは本製品に添付されている専用のケーブルを接続してください。発熱などによる火災や感電、発煙のおそれがあります。

電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります（本機の定格電流は100V/11Aです）。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、本製品に添付されている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めた物
- 接地工事（第3種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）



注意

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱や火災の原因となることがあります。

本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

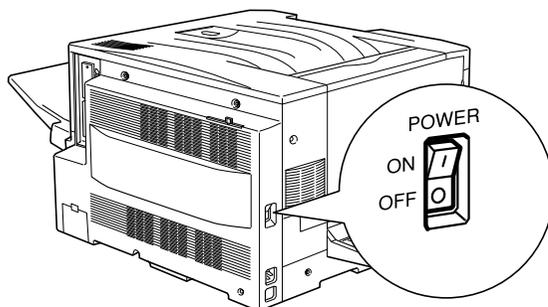
電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。感電の原因となることがあります。

接続

1

プリンタの電源スイッチがオフ（ ）になっていることを確認します。



2

アース線を接続します。

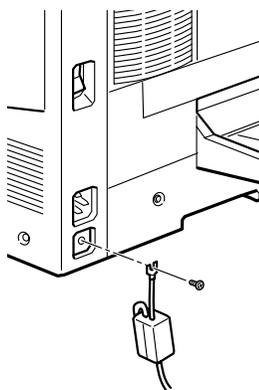
アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

アース線を本体背面の下図の場所にネジで取り付けます。

アース線を接続するときは、下図の通り、必ずコア（四角形の部品）の付いている方をプリンタ側に接続してください。



ポイント

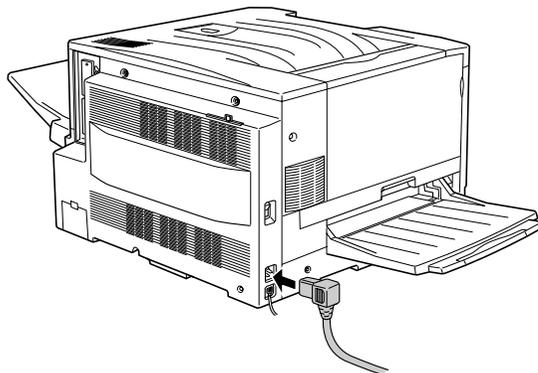


アース線のもう一方は、次のような場所に接続します。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上、地中に埋めた物
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

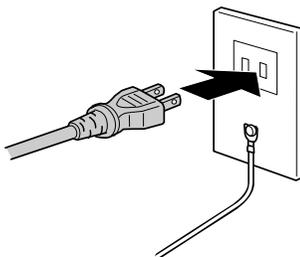
3

プリンタ左側の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



4

コンセントの電源が AC100Vであることを確認し、電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。



注意

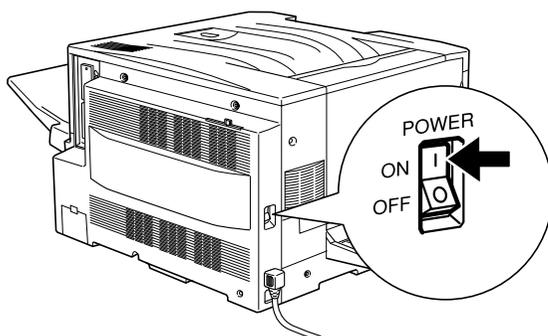
本機は最大1100Wの電力を必要とします。本機と他の機器を同一のコンセントで使用した場合、一時的な電圧降下により誤動作が生じるおそれがあります。このような場合は、本機のための専用配線としてください。

電源のオンと動作の確認

プリンタの電源をオン（|）にして、正常に起動するかを確認します。

1

A4 サイズの用紙をセットして、プリンタの左側の **電源** スイッチをオン（|の側を押す）にします。



2

プリンタが正常であれば、操作パネル上のランプや液晶ディスプレイの表示が次の順序で変わります。

すべてのランプが点灯し、続いて消灯します。
液晶ディスプレイに「ROM CHECK」と表示されます。
液晶ディスプレイの表示が「RAM CHECK XXMB」に変わります。
このとき「XX」にはプリンタに搭載されているメモリの容量が表示されます。
オプションの増設メモリを装着している場合、「XX」が「標準装備のメモリ容量（32MByte）+ 増設メモリの容量」であることを確認します。

本機で使用可能なメモリは最大 256MByte です。搭載しているメモリが合計で 256MByte を超えていても、表示される値は「256MB」になります。

液晶ディスプレイの表示が「システムチェック」に変わり、続いて「ウォームアップ」に変わります。
約 5 分間経過すると、液晶ディスプレイの表示が「インサツカノウ」に変わり、印刷可ランプが点灯します。

3

動作の確認のためにステータスシートを印刷します。

📖 取扱説明書「ステータスシートの印刷」201 ページ

ステータスシートが正常に印刷されたら、プリンタは正常に動作しています。以降は電源オンのたびにステータスシートを印刷する必要はありません。

4

「取扱説明書」の「コンピュータとの接続」10 ページを参照して、コンピュータとの接続を行います。

プリンタのお手入れについて

ここでは、プリンタを良好な状態で使っていただくためのお手入れの方法について説明します。

プリンタ本体のクリーニング	66
給紙ローラのクリーニング	67

プリンタ本体のクリーニング

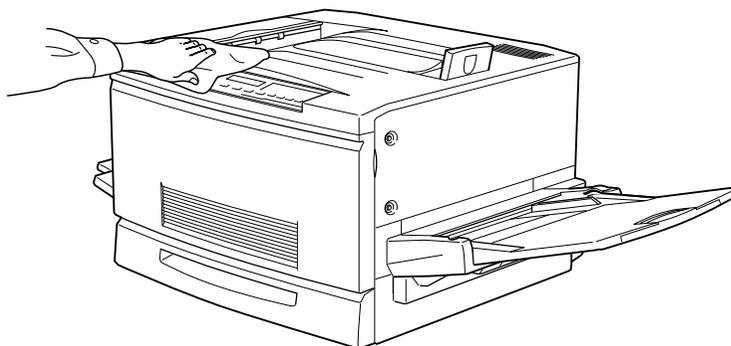
プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき次のようなお手入れをしてください。



注意

- プリンタの清掃は、**電源**スイッチをオフにしてコンセントから電源コードを抜いたあとで、行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。
- 固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷がつくおそれがあります。

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて強くしぼった布で、ていねいに拭いてください。



給紙トレイや排紙トレイを拭いた場合、トレイがかわいたことを確認してから使用してください。

給紙ローラのクリーニングについて

セットした用紙に問題がないのに給紙が正常に行われない場合、紙送りユニット内部の給紙ローラが汚れている可能性があります。

この場合、次の手順で紙送りユニット内部の給紙ローラを拭いてください。



ポイント

絵入りの官製ハガキなどには、絵柄裏移り防止用に粉が付いていることがあります。

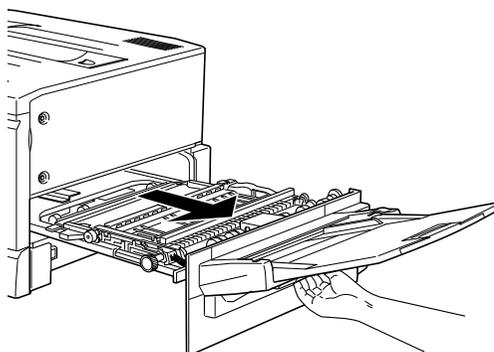
このようなハガキを使用すると、ハガキに付いている粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますため、必要に応じて給紙ローラをクリーニングしてください。

1

プリンタの電源をオフ（ ）にします。

2

本体右側の紙送りユニットを引き出します。

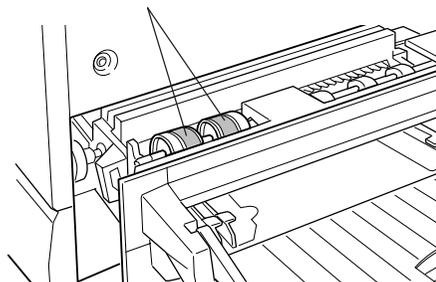


3

紙送りユニット内の給紙ローラ（2個）の、上を向いている面を拭きます。

水を含ませて強く絞った布で、給紙方向に対し左右の方向に拭いてください。プリンタ内部に水滴を落とさないように注意してください。

給紙ローラを拭きます



4

紙送りユニットを閉じます。

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

故障かな?と思ったら	70
電源が入らない	72
印刷しない	73
用紙に関するトラブル.....	78
カラー印刷に関するトラブル	80
印刷結果に関するトラブル	83
印刷品質に関するトラブル	87
EPSON プリンタウィンドウ!2 でのトラブル	92
その他のトラブル	94
サービス・サポートのご案内	96

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらまず、以下の項目をチェックしてください。それでも症状が改善されない場合は、それぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

チェック項目

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選びそれぞれのページをご覧ください。

1 電源が入らない 72 ページ

2 印刷しない 73 ページ

3 印刷しない(Windows) 75 ページ

4 印刷しない(Macintosh) 76 ページ

5 用紙に関するトラブル 78 ページ

6 カラー印刷に関するトラブル 80 ページ

7 印刷結果に関するトラブル 83 ページ

8 印刷品質に関するトラブル 87 ページ

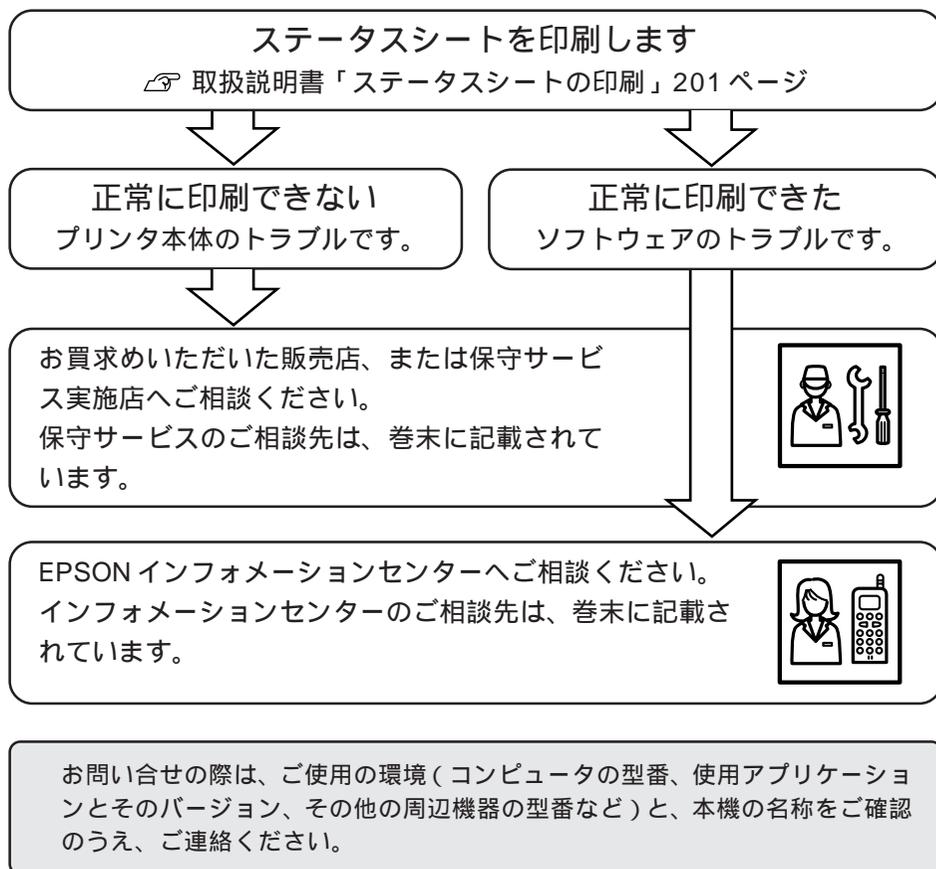
9 EPSON プリンタウィンドウ!2 でのトラブル 92 ページ

10 その他のトラブル 94 ページ

11 サービス・サポートのご案内 96 ページ

どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。



ポイント

故障かな？と思ったら

電源が入らない

プリンタの電源が入らない



チェック

電源コードが抜けていたり、ゆるんでいませんか？

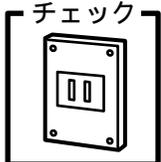
電源コードをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。



チェック

電源コンセントに問題があることがあります。

ほかの電気製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。



チェック

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？

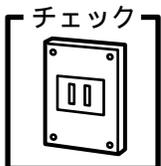
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

以上の3点を確認の上で **電源** スイッチをオンにしても電源が入らない場合は、お買求めいただいた販売店、または保守サービス実施店へご相談ください。

* 保守サービスへのご相談先は巻末にあります。



ブレーカが動作してしまう



チェック

ブレーカの定格は十分ですか？

ブレーカの定格が十分であるにも関わらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。
または本機用に専用配線を用意してください。

印刷しない



インターフェイスクーブルがはずれていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているか確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。



インターフェイスクーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？

インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータ種類やプリンタの仕様にあったケーブルか確認します。

☞ 取扱説明書「コンピュータとの接続」10ページ



印刷可 スイッチが押されていません。

印刷可 スイッチを押して印刷可能状態にします。



プリンタが印刷できない状態です。

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイの表示を確認します。

液晶ディスプレイにエラーが表示されている場合は、「操作パネルのメッセージについて」の項目を参照し、対処して、 印刷可 スイッチを押します。プリンタの消耗品が正しく取り付けられているか、消耗品が空になっていないか、各部のカバー/ユニットが確実に閉じてあるかも確認してください。

☞ 本書「操作パネルのメッセージについて」39ページ



プリンタドライバの「接続ポート」の設定が合っていないません。

プリンタドライバの「接続ポート」の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

☞ 取扱説明書「プリンタ接続先の設定」
Windows95 27ページ
Windows3.1 62ページ



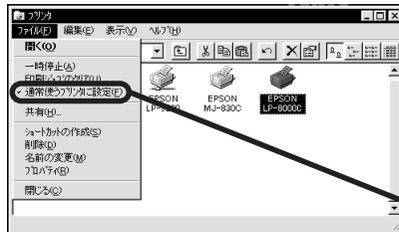
コンピュータが画像を処理できません。

コンピュータのCPUやメモリによってはカラー画像のデータを処理できない場合があります。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、解像度や色数（色調）を減らしてください。



LP-8000C用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

LP-8000C用のWindowsプリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。



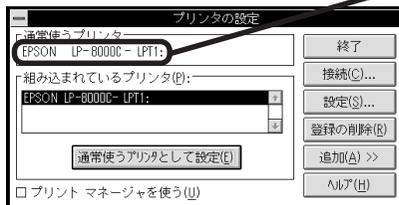
(Windows95/NT4.0)

確認方法

[スタート] ボタンをクリックしカーソルを[設定(S)]に合わせ、[プリンタ(P)]をクリックします。EPSON LP-8000C を選択し[ファイル(F)]メニューを確認します。

画面はWindows95の場合です。

「通常使うプリンタ」の設定になっているか確認します。



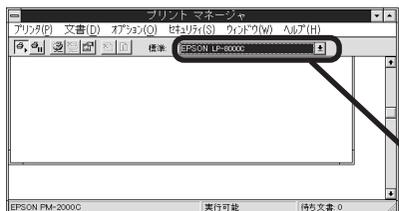
(Windows3.1)

確認方法

コントロールパネル内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。

[プリンタの設定]ダイアログボックスを確認します。

LP-8000Cが表示されていない場合は、「組み込まれているプリンタ(P)」の中のLP-8000Cをクリックし、「通常使うプリンタに設定(E)」をクリックします。



(WindowsNT3.5x)

確認方法

コントロールパネル内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。

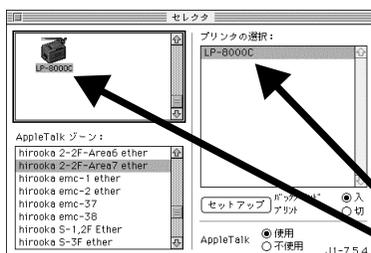
[標準]のプリンタを確認します。

「LP-8000C」が選択されているか確認します。

印刷しない



LP-8000C用のMacintoshプリンタドライバがセレクト画面で正しく選択されているか、確認してください。



(Macintosh)

選択したプリンタドライバが正しいか確認します。

印刷しない(Windows)



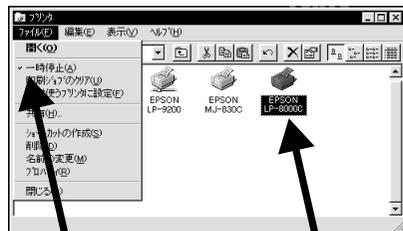
チェック

プリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態では印刷を実行しても印刷されません。

Win

Windows95の場合



クリックします

クリックして

スタート ボタンをクリックし、[設定(S)]にカーソルを合わせ[プリンタ(P)]をクリックして開きます。

「LP-8000C」をクリックして[ファイル(F)]メニュー内の[一時停止(A)]にチェックがついている場合はクリックして「✓」をはずします。

Windows3.1の場合



クリックします

クリックして

プリントマネージャアイコンをダブルクリックして、プリントマネージャを開きます。

一時停止になっている場合は、「LP-8000C」をクリックして**再開(R)**ボタンをクリックします。

WindowsNT4.0の場合



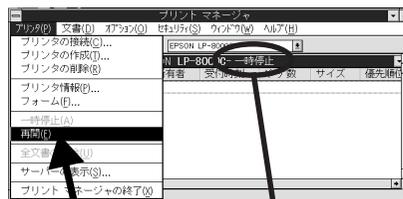
クリックします

確認して

スタート ボタンをクリックし、[設定(S)]にカーソルを合わせ[プリンタ(P)]をクリックして開きます。

「LP-8000C」アイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は[プリンタ(P)]の[一時停止(A)]をクリックして「✓」をはずします。

WindowsNT3.5xの場合



クリックします

確認して

[メイン]グループの[プリントマネージャ]をダブルクリックし、「LP-8000C」アイコンをダブルクリックします。

プリンタが[一時停止]の状態になっている場合は、[プリンタ(P)]メニューの[再開(E)]をクリックします。

印刷しない (Macintosh)



正しい接続ポートが設定されていません。
実際に接続したポートを確認して選択してください。

Mac

セレクトクに表示するプリンタドライバが表示されない



QuickDraw GXを使用していませんか？
本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。漢字Talk7.5以上をお使いの場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
[取扱説明書「システム条件の確認」42ページ](#)



AppleTalk ネットワークゾーンの設定が違います。
プリンタの接続されているゾーンを設定してください。



プリンタ名を変更していませんか？
EPSONネーマーや、インターフェイスカードに添付のユーティリティでプリンタ名を変更したプリンタを選択してください。

エラーが発生する



漢字 Talk のバージョンは、7.5 以上を使用していますか？
 プリンタドライバの動作可能環境は、漢字 Talk 7.5 以上です。
 ☞ 取扱説明書「システム条件の確認」42 ページ



正しい接続ポートが設定されていません。
 実際に接続したポートを確認して選択してください。



印刷ダイアログの印刷モードの設定が「きれい」になっていませんか？
 印字方法の設定が、「品質優先」になっていませんか？
 印刷モードが「きれい」の場合、解像度 600DPI で印刷します。また印字方法が「品質優先」の場合、CPGI 機能を使用して印刷します。これらの設定で印刷するとプリンタのメモリが足りなくなり、メモリ関連のエラーが発生する場合があります。
 印刷モードを「はやい」に、印字方法を「速度優先」にすると印刷できる場合があります。
 それでも印刷できない場合は、次項目を参照してください。



Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？
 Macintosh のプリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルの RAM キャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了したり、バックグラウンドプリントを「切」にして、メモリの空き容量を増やしてください。

プリンタが動作しない



印刷ダイアログの出力先が「ファイル」になっていませんか？
 出力先の設定を「プリンタ」にしてください。

用紙に関するトラブル

用紙が詰まる / 給排紙されない



プリンタは水平な場所に設置されていますか？プリンタの下にはさまれている物はありませんか？

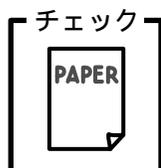
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物のはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。



本機で使用可能な用紙を使用していますか？

使用可能な用紙を使用してください。

☞ 取扱説明書「用紙について」146 ページ



用紙をセットする前によくさばいていますか？

用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。



用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていますか？

用紙を正しくセットしてください。

☞ 取扱説明書「用紙のセット」158 ページ



用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？

用紙カセットを正しくセットしてください。

☞ 取扱説明書「用紙カセットへの用紙のセット」158 ページ



改ページ命令がアプリケーションソフトから送られていますか？

アプリケーションソフトによっては、データの最後に改ページ命令をださないものもあります。印刷可スイッチを押して印刷可ランプを消してから排紙スイッチを押してください。



特殊紙の場合、用紙トレイにセットしていますか？

特殊紙(定形サイズの普通紙以外の用紙)は、用紙トレイにセットしてください。封筒は、フラップ(閉じ口)を開いて後ろに向けてください。エプソン製カラーレーザープリンタ用OHPシートは、シート上の印を確認して、表側を上にしてください。



給紙ローラが汚れていませんか？

用紙トレイから給紙されない場合は、給紙ローラを拭いてください。

🔗 本書「給紙ローラのクリーニングについて」67 ページ



アプリケーションソフトの給紙装置(用紙トレイ)の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先する場合があります。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

用紙を二重送りしてしまう



用紙どうしがくっついていませんか？

用紙をよくさばいてください。



官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？

先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

その他の症状

印刷の途中で用紙が排紙されてしまう。



インターフェイスタイムアウトの設定が短くありませんか？

パネル設定でインターフェイスタイムアウトの設定を長くしてください。

🔗 取扱説明書「キョウツウメニュー」184 ページ



裏面に印刷された紙を使用していませんか？

両面に印刷のされていない用紙を使用してください。

カラー印刷に関するトラブル

カラー印刷ができない



チェック

Windows95/NT4.0、Macintoshで使用していますか？

本機は、Windows95/NT4.0、Macintoshで使用時のみカラー印刷が可能です。Windows3.1/NT3.5xおよびDOSアプリケーションでは、モノクロ印刷のみ可能です。



チェック

ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？

ソフトウェア上でカラーデータになっているかどうか確認してください。
例)アプリケーションソフト「Adobe Photoshop」の場合に[モード]メニューをクリックしてモードがカラーになっているかどうかを確認します。



チェック

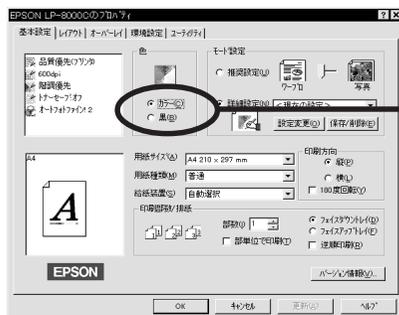
プリンタドライバの設定が、カラー印刷になっていますか？

Windows95/NT4.0の場合、プリンタドライバの[基本設定]画面または[詳細設定]画面で「色」が「黒(B)」に設定されているとカラー印刷できません。

Macintoshの場合、プリンタドライバの印刷ダイアログで「印字方法」が「モノクロ」に設定されているとカラー印刷できません。
設定を確認してください。

☞取扱説明書 Windows「基本設定」70ページ

☞取扱説明書 Macintosh「印刷ダイアログ」107ページ



[カラー]になっているか確認します



[速度優先]または[品質優先]になっているか確認します

画面表示と色あいが異なる

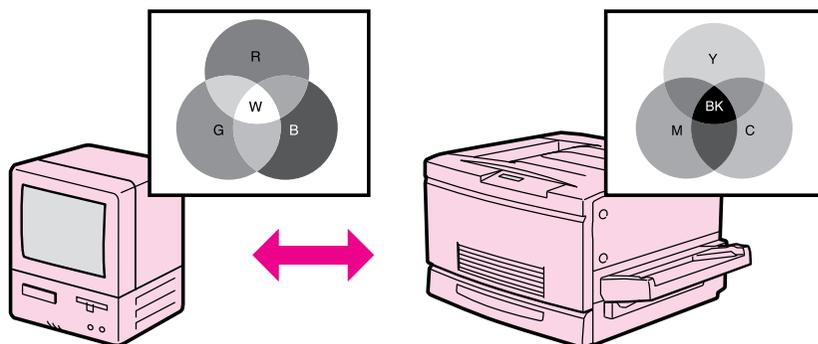


出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色あいに差異が生じます。

テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる3色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3色すべてが光っている状態が白となります。

一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄（Y）・マゼンタ（M）・シアン（C）の“色の三原色”を組み合わせています。全く色を付けないのがもちろん白で、3色を均等に混ぜた状態が黒になります。



スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY） ディスプレイ（RGB） 印刷（CMY）の変更が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせこみ）を行うのが、ICM（Windows95）やColorSync（Macintosh）です。

📖取扱説明書巻末カラーページ

「より高度な色合わせについて」（13）ページ



システム特性の設定を行いましたか？（ColorSync）

ColorSyncが正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションがColorSyncに対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

📖取扱説明書「ColorSync 2.0 について」113 ページ



チェック

プリンタドライバのオートフォトファイン!2を有効にしていますか？

オートフォトファイン!2は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファインを有効にしてあると、表示画面と色合いが異なる場合があります。

🔗取扱説明書Windows「詳細設定」75ページ



チェック

普通紙を使用していますか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりがイメージがかなり異なります。最良の印刷結果を得るには、「EPSON製カラーレーザープリンタ用上質普通紙」の使用をお勧めします。

細い線の色が変わる



チェック

「速度優先」(PGI機能)に設定していませんか？

中間色はイエロー、マゼンタ、シアン、黒のドットを混ぜて印刷することで表現します。このため幅が1ドットのような細い線の場合、色を正確に再現できない場合があります。「品質優先」(CPGI機能)では、ドットをさらに細かく分割して扱うため、細い線の場合でも色を再現することができます。

中間調の文字や、細い線がかすれる



チェック

「階調優先」(スクリーン線数 166LPI)に設定していませんか？

「階調優先」は、微妙な色合いを再現する設定のため、「解像度優先」(スクリーン線数 268LPI)に比べると、細い線などが再現されない場合があります。「解像度優先」に設定してください。

色むらが生じる



チェック

「解像度優先」(スクリーン線数 268LPI)に設定していませんか？

「解像度優先」は、細い線や細かい模様等を再現する設定のため、微妙な色合いの再現には向いていません。「階調優先」に設定してください。また、文字が多いデータの場合は、「グラフィック」または「グラフ用」を選択してください。

印刷結果に関するトラブル

画面と異なるフォント / 文字で印刷される



TrueType フォントをプリンタフォントに置換していませんか？

プリンタドライバでTrueTypeフォントをプリンタフォントに置換しないように設定してください。

- Windows95/NT4.0
[環境設定] の [TrueType フォント] で [TrueType フォントでそのまま印刷(N)] をクリックします。
☞ 取扱説明書「[環境設定]」85 ページ
- Windows3.1
[フォント] の [TrueType フォント] 設定で [TrueType フォントでそのまま印刷(N)] をクリックします。
☞ 取扱説明書「[フォント]」130 ページ
- WindowsNT3.5x
[テキストオプション設定] の [ユーザー設定置換] のチェックボックスをクリックしてチェックをはずします。
☞ 取扱説明書「[オプション]」140 ページ
- Macintosh
印刷ダイアログ「プリンタフォント使用」の「欧文フォント」「漢字フォント」のチェックボックスをクリックしてチェックをはずします。
☞ 取扱説明書「Macintosh での印刷手順」106 ページ



DOS アプリケーションで正しい文字コードを選択していますか？

アプリケーションの取扱説明書を参照して、正しい文字コードを選択してください。



画面の表示が旧 JIS で表示されていませんか？

本機は、新 JIS コード (JISX0208-1990) を使用しています。アプリケーションの取扱説明書を参照して、画面の表示を新 JIS コードの設定にしてください。



プリンタモードの設定が間違っていないですか？

通常は「ESC/PS」モードに設定してください。

☞ 取扱説明書「プリンタモードメニュー」186 ページ



プログラムを組む際に、コントロールコードが間違っていないですか？

ESC/PまたはESC/Pageのコントロールコードでプログラムしてください。ESC/Pでは、先頭行に「ESC@」のコードを入れてください。



ESC/Page対応のアプリケーションソフト(ドライバ)のバージョンが古くありませんか？

パネル設定で「インサツメニュー」の「イメージホセイ」を「2」に設定してください。

☞ 取扱説明書「インサツメニュー」187ページ

画面と異なる位置に印刷される



アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？

アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。

☞ Windows95/NT4.0/3.1 取扱説明書「[基本設定]」70、124ページ
WindowsNT3.5x 取扱説明書「ページ設定」139ページ
Macintosh 取扱説明書「用紙設定の手順」100ページ



アプリケーションソフトによっては、給紙位置の設定が必要になる場合があります。(Windows3.1/NT3.5x)

プリンタドライバで「オフセット」の調整をしてください。

☞ Windows3.1 取扱説明書「[パネル]」134ページ
WindowsNT3.5x 取扱説明書「パネル設定」143ページ



用紙ガイドは正しくセットしていますか？

用紙カセットや用紙トレイの用紙ガイドを正しくセットしていないと、プリンタが用紙サイズを把握できず、また用紙がまっすぐに送られないために正しく印刷されません。

また、A3以下のサイズの用紙の場合、用紙トレイの用紙ガイド(左)を倒し、用紙ガイド(A3W(ノビ)用)に合わせてセットすると、印刷位置がずれてしまいます。

罫線が切れたり、文字の位置がずれる



アプリケーションソフトで「LP-8000C」を使用するプリンタに設定していますか？

各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタを「LP-8000C」に設定してください。



エプソンPCシリーズ、NEC PC-9800シリーズを使用している場合に、メモリスイッチの設定が合っていますか？

各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。

エプソン PC シリーズ 24 ピン系を選択します。

NEC PC-9800 シリーズ 16 ピン系を選択します。



ESC/PSモードで印刷する場合、右マージンの設定が適切でない場合があります。

パネル設定で「ESC/PSカンキョウメニュー」の「右マージン」設定を修正してください。

☞ 取扱説明書「ESC/PS カンキョウメニュー」193 ページ



ESC/Page対応のアプリケーションソフト(ドライバ)のバージョンが古くありませんか？

パネル設定で「インサツメニュー」の「イメージホセイ」を「2」に設定してください。

☞ 取扱説明書「インサツメニュー」187 ページ

設定と異なる印刷をする



パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバの設定が一致していますか？

印刷条件の設定は、パネル設定、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

その他の症状

ハーフトーンの印刷が画面と異なる (Windows3.1/NT3.5x)



[PGI] 機能を使用していませんか？

アプリケーションが独自のハーフトーン処理を行っている場合、[PGI] 機能を使用すると、意図した印刷結果が得られない場合があります。[PGI] 機能を使用しないで印刷してください。

☞ Windows3.1

取扱説明書「[グラフィックス]」128ページ

WindowsNT3.5x

取扱説明書「オプション」140ページ

外字データまたはフォーマットデータが印刷できない



インターフェイスタイムアウトの設定が短くありませんか？

パネル設定でインターフェイスタイムアウトの設定を長くしてください。

☞ 取扱説明書「キョウツウメニュー」184ページ

印刷品質に関するトラブル

印刷が薄い(うすくかすれる、不鮮明)



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

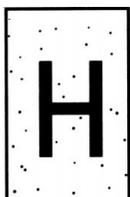
感光体ユニットが劣化または損傷しています。
新しい感光体ユニットに交換してください。

ETカートリッジにトナーが残っていません。
新しいETカートリッジに交換してください。

トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能を解除してください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ☞ Windows95/NT4.0 | 取扱説明書「[詳細設定]画面」77、80ページ |
| Windows3.1 | 取扱説明書「[パネル]画面」134ページ |
| WindowsNT3.5x | 取扱説明書「パネル設定(P)」143ページ |
| Macintosh | 取扱説明書「各種設定アイコン」109ページ |

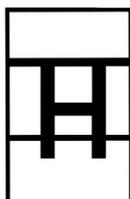
汚れ(点)が印刷される



使用中の用紙が適切ではありません。
「印刷できる用紙の種類」を確認し、印刷できる用紙を使用してください。
☞ 取扱説明書「用紙について」146ページ

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

周期的に汚れがある



プリンタ内の定着器、または用紙経路が汚れています。
用紙を数枚印刷してください。

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

指でこするとにじむ



用紙が湿気を含んでいます。

新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。

「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

☞ 取扱説明書「印刷できる用紙の種類」146 ページ

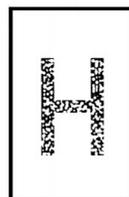
厚紙を使用中に、設定が厚紙になっていません。

プリンタドライバで「紙種」を「厚紙」に設定してください。

本機の前カバーが、完全に閉じていません。

前カバーを、確実に閉じてください。

塗りつぶし部分に白点がある



使用中の用紙が適切ではありません。

「印刷できる用紙の種類」を参照して、印刷できる用紙を使用してください。

☞ 取扱説明書「印刷できる用紙の種類」146 ページ

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。

用紙トレイの場合は、表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

用紙カセットの場合は、表（印刷）面を下に向けてセットしてください。

ET カートリッジが劣化または損傷しています。新しいET カートリッジに交換してください。

用紙全体が塗りつぶされてしまう



感光体ユニットが損傷または劣化しています。

新しい感光体ユニットに交換してください。

縦線が印刷される



感光体ユニットが損傷または劣化しています。

新しい感光体ユニットに交換してください。

何も印刷されない

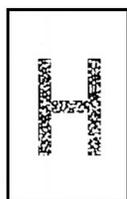


一度に複数枚の用紙が搬送されています。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ETカートリッジにトナーが残っていません。
新しいETカートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
新しい感光体ユニットに交換してください。

白抜けがおこる



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
適切な用紙を使用してください。

👉 取扱説明書「印刷できる用紙の種類」146 ページ

裏面が汚れる



用紙経路が汚れています。
数ページ印刷してください。プリンタ内部に通紙することで汚れが取れる場合があります。

きれいに印刷できない(モノクロ印刷時)

チェック



[RIT] 機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したい場合は[RIT]機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、[RIT]機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

☞ Windows95/NT4.0	取扱説明書「[詳細設定]画面(モノクロ印刷の場合)」79 ページ
Windows3.1	取扱説明書「[パネル]」134 ページ
WindowsNT3.5x	取扱説明書「オプション」140 ページ
Macintosh	取扱説明書「印刷ダイアログ」109 ページ

チェック



解像度がはやい [300DPI] に設定されていませんか？

解像度をきれい [600DPI] に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、解像度をはやい [300DPI] に戻るか、メモリを増設してください。

☞ Windows95/NT4.0/3.1	取扱説明書「[基本設定]」70、124 ページ
WindowsNT3.5x	取扱説明書「オプション」140 ページ
Macintosh	取扱説明書「印刷ダイアログ」107 ページ

チェック



文字とグラフィックスデータが重なった印刷データを印刷していませんか？
(Windows3.1/NT3.5x)

文字とグラフィックスを重ねていて問題がある場合は、[重ねあわせ描画優先処理(R)] 機能を使用して印刷してください。

☞ Windows3.1	取扱説明書「[パネル]」134 ページ
WindowsNT3.5x	取扱説明書「オプション」140 ページ

印刷の濃淡が思うように印刷できない



トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能は、内容確認等印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| ☞ Windows95/NT4.0 | 取扱説明書「[詳細設定]画面」75、79 ページ |
| Windows3.1 | 取扱説明書「[パネル]」134 ページ |
| WindowsNT3.5x | 取扱説明書「オプション」140 ページ |
| Macintosh | 取扱説明書「印刷ダイアログ」109 ページ |



プリンタドライバの [明暗] の設定を確認してください。
(Windows3.1/NT3.5x)

グラフィックメニューの [明暗] 設定を調整してください。

- | | |
|---------------|---------------------------|
| ☞ Windows3.1 | 取扱説明書「[グラフィックス]」128 ページ |
| WindowsNT3.5x | 取扱説明書「オプション」140 ページ |

EPSON プリンタウィンドウ!2 でのトラブル

ステータス詳細シートに「通信エラーが発生しました」と表示される



プリンタに電源がはいっていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの **電源** スイッチをオンにします。



インターフェイスクーブルがはずれていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているか確認してください。またクーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください。

(予備のクーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)



インターフェイスクーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったクーブルかどうかを確認します。

☞ 取扱説明書「パラレルインターフェイスクーブル」262 ページ



プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？

取扱説明書「EPSON プリンタウィンドウ!2 をお使いになる前に」(212 ページ) の手順に従って双方向通信機能を設定します。



新たに EPSON 製プリンタドライバをインストールしていませんか？

EPSON プリンタウィンドウ!2 がインストールされている状態で、プリンタドライバをインストールするとプリンタの監視が正常にできなくなる場合があります。「初期設定を変更するには」の手順に従って、再度セットアップしてください。

☞ 取扱説明書「初期設定を変更する場合」212 ページ



インターフェイスカードがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

ネットワーク環境で EPSON プリンタウィンドウ!2 を使用するには監視するプリンタにインターフェイスカード (PRIFNW1/PRIFNW2) を装着する必要があります。

画面の表示とプリンタの状態が異なる



EPSONプリンタウィンドウ!2では、「環境設定」画面で設定した間隔でプリンタの状態を調査しています。画面の表示と実際の状態が異なるのは、プリンタの状態が変化してから次の調査を行うまでにわずかな時間差が生じるためです。

調査の間隔は、最長設定で1分です。(初期設定10秒)EPSONプリンタウィンドウ!2が次の調査を行うまで少しお待ちください。

EPSON プリンタウィンドウ!2 を削除(アンインストール)できない



他のソフトウェアが起動していませんか？

他のソフトウェアが起動しているとEPSON プリンタウィンドウ!2 は削除(アンインストール)できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合もありますので、各ソフトウェアの取扱説明書に従って終了させてください。

- EPSON プリンタウィンドウ!2 に関する最新情報が、スタートメニューのEPSONフォルダ内にある「EPSONプリンタウィンドウ!2 Readme」に記載されています。ダブルクリックして開き、内容を確認してください。
- 本書とReadmeをお読みいただきなおトラブルが解決しないお客様は、エクスプローラ等で、EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしたディレクトリ内(変更していない場合は「EPW2」)の「VerInfo.exe」をダブルクリックして開き、**一覧印刷** ボタンをクリックして、一覧を印刷してからエプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。



その他のトラブル

印刷に時間がかかる



TrueType フォントを使用して印刷していませんか？

TrueTypeフォントはグラフィックとして処理されますので、印刷が遅くなる場合があります。TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えて印刷してください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ☞ Windows95/NT4.0 | 取扱説明書「[環境設定]画面」85ページ |
| Windows3.1 | 取扱説明書「[フォント]」130ページ |
| WindowsNT3.5x | 取扱説明書「オプション」140ページ |
| Macintosh | 取扱説明書「用紙設定ダイアログ」101ページ |



グラフィックスデータをフルデータで印刷していませんか？

(Windows3.1/NT3.5x)

プリンタドライバで「ビットマップの圧縮」機能を使用して印刷してください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| ☞ Windows3.1 | 取扱説明書「[オプション]」132ページ |
| WindowsNT3.5x | 取扱説明書「オプション」140ページ |



節電機能を使用していませんか？

節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかる場合があります。不要な場合は、節電機能を使用しないでください。

- ☞ 取扱説明書「階層設定モードでの設定方法」179ページ



「シバラクオマチクダサイ」と表示されていませんか？

画占率の高いデータの印刷時や連続印刷時等には、良好な印刷品質を保つために、印刷の途中でプリンタが動作を一時的に停止して内部機能の自動調整を行うことがあります。

自動調整が完了すると印刷を自動的に再開するため、そのままお待ちください。

インターフェイスが切り替わらない



インターフェイスの切り替えに失敗しました。

操作パネルのスイッチでプリンタをリセットしてください。このとき、スイッチを約5秒間押しつづけると、インターフェイスのデータをすべてリセットしてしまいますのでご注意ください。

☞ 取扱説明書「リセット/リセットオールについて」203ページ

プログラムリスト、ハードコピーがとれない



エプソンPCシリーズ、NECPC-9801シリーズを使用している場合に、メモリスイッチの設定が合っていますか？

各コンピュータの取扱説明書を参照して、**メモリ**スイッチの設定をしてください。

エプソンPCシリーズ 24ピン系を選択します。

NEC PC-9801シリーズ 16ピン系を選択します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内致します。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間、FAX でお引き出しいただけます。
FAX 付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけ
ください。

FAX 番号： ☎ 本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

情報内容： 製品情報（カタログ、機能概要）

技術情報（Q&A 他）

パソコンスクール、サービスセンター情報 等

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間： 午前 9:00 ~ 午後 5:30

月曜日～金曜日（祝日および弊社指定の休日を除く）

電話番号： ☎ 本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、パソコン通信による情報の提供を行っています。

また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）WWW サーバおよびパソコン通信による提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、SETUP.EXEを実行してインストールしてください。

インターネット

エプソン販売 WWW SERVER : <http://www.i-love-epson.co.jp>

（ソフトウェアダウンロードサービス）

パソコン通信名

NIFTY SERVE : EPSON information Forum (コマンド: GO FEPSONI)

PC-VAN : EPSON 情報コーナー (コマンド: J EPSON)

は、半角スペースです。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

東京：午前 10:00 ~ 午後 6:00（土・日・祝日もオープン、指定休館日あり）

大阪：午前 10:00 ~ 午後 6:00（土・日・祝日もオープン 水曜休館、指定休館日あり）

所在地：☎ 本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

エプソンパソコンスクール

「EPSON EDUCATION SYSTEM(EES)」ではWindowsの基礎からOffice系アプリケーションまで仕事に役立つコースを多彩にご用意しています。併せてエプソンのプリンタ、スキャナ、デジタルカメラを使用し、エプソンならではの仕事や趣味に活かせる講習もご用意しております。

また、季節ごとの講習として年賀状、暑中見舞などのコースを随時実施しております。

お客様の用途に合わせてEESをご利用ください。

お問い合わせは本書裏表紙の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、慌てずに、まず「困ったときには」をお読みいただき、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。保証書は、お客様（販売店様）からお送りいただきました「保証書発行請求書」のお客様情報を登録させていただいた後、設置日より1年間有効の保証書を発行いたします。

なお、「保証書発行請求書」を返送されない場合、または必要事項の記入漏れなどがございますと、保証書が発行できず、万一の故障の場合でも有償修理となり、各種サービス・サポートが受けられませんので、必ずご返送くださいますようお願いいたします。

弊社より返送いたします保証書は、大切に保管願います。

保守サービスの受け付け窓口

LP-8000Cを快適にご使用いただくために、年間保守契約の締結をおすすめします。詳細については、ご購入いただきました販売店にお問い合わせください。保守サービスのご相談、お申し込みは、保証書に記載の「サービス実施店」、または次のいずれかで承ります。

お問い合わせいただいた販売店

エプソンフィールドセンター

電話番号：☎ 本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

受付時間：午前 9:00 ~ 午後 5:30

月曜日～金曜日(祝日を除く)

